

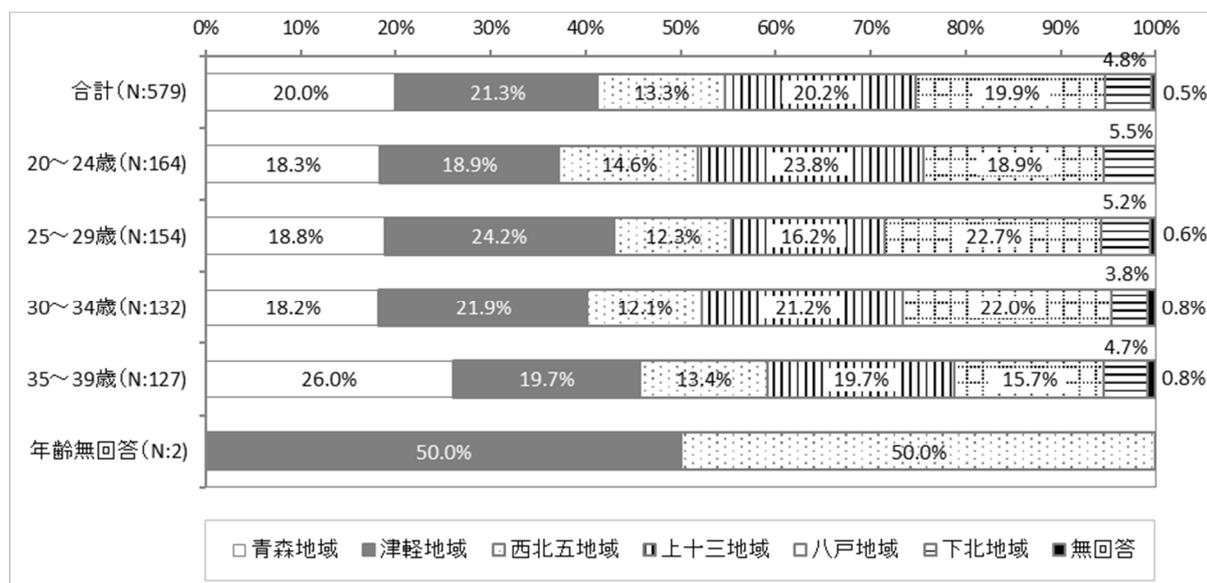
調査結果



## 1. 回答者およびその家族の状況

問1. あなたがお住まいの市町村名をご記入ください。

### ・居住地域

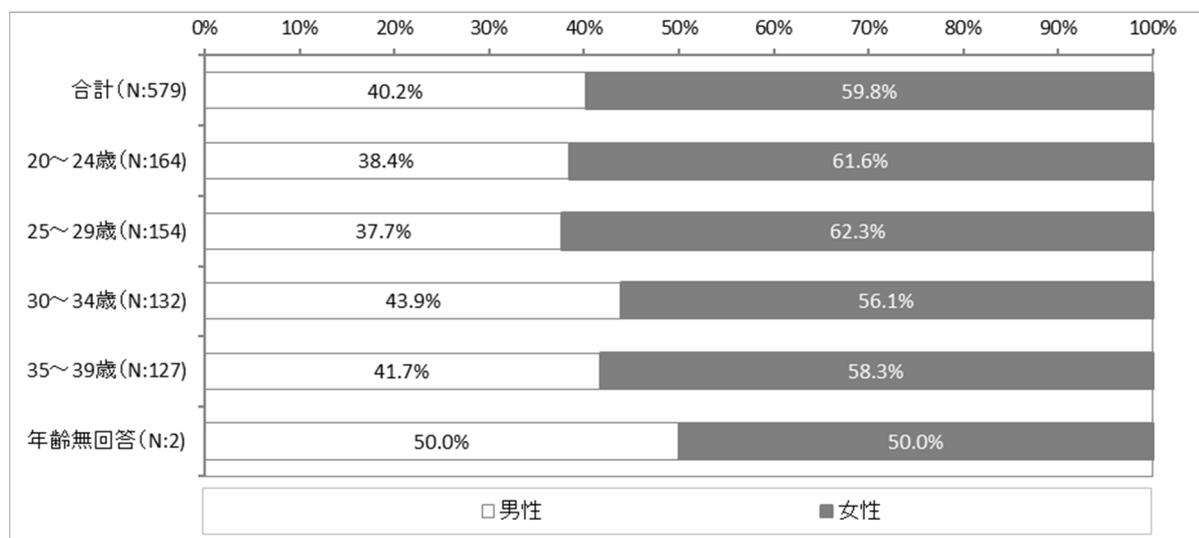


回答者の居住地域の分布を県内6つの保健医療圏別に見ると、「青森地域」、「津軽地域」、「上十三地域」、「八戸地域」は20%前後、「西北五地域」は13%前後、「下北地域」は5%前後であった。

年代別では、「下北地域」はどの年代も5%前後と少ない。「20～24歳」は「上十三地域」(23.8%)が他の年代より多く、「25～29歳」では「津軽地域」(24.2%)、「八戸地域」(22.7%)が他年代より多い。「35～39歳」では「青森地域」(26.0%)が最も多く、他年代より7%以上多くなっており、八戸地域(15.7%)が最も少なくなっている。

問2. あなたの性別はどちらですか。

・性別

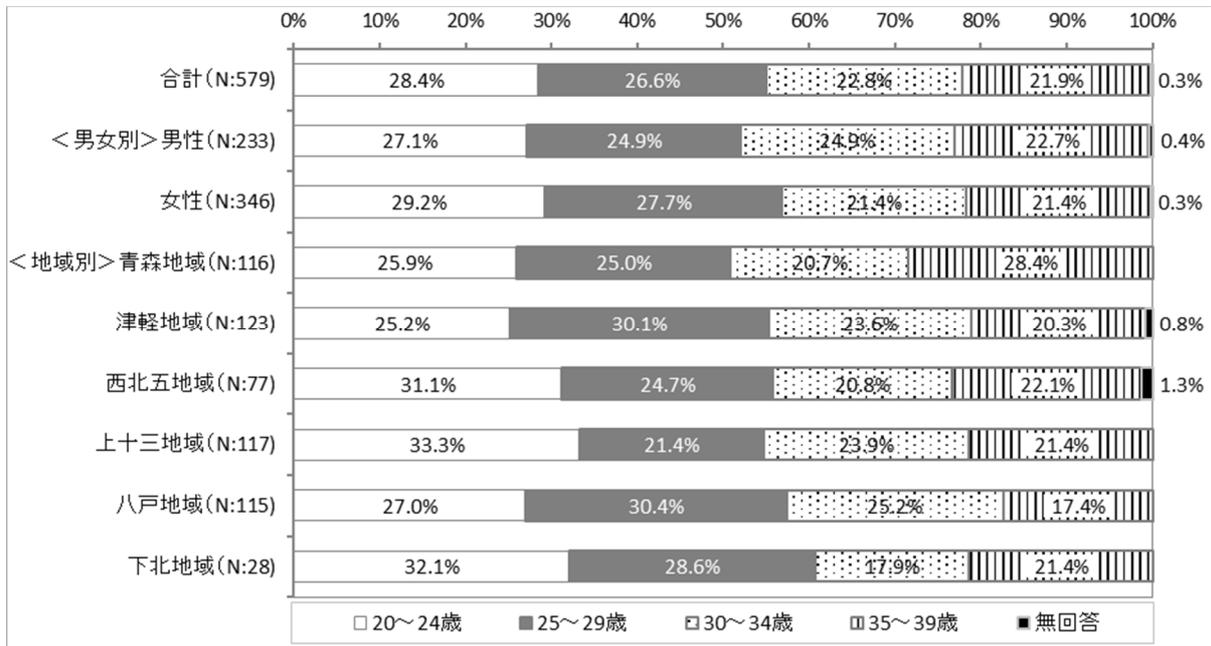


全体では、男性の割合が40.2%、女性の割合が59.8%となっている。

また、各年代により大きな差はないが、男性は「25～29歳」の割合（37.7%）が最も少なく、「30～34歳」の割合（43.9%）が最も多くなっており、女性は「30～34歳」の割合（56.1%）が最も少なく、「25～29歳」の割合（62.3%）が最も多くなっている。

問3. あなたの年齢をお答えください。(平成30年10月15日現在) (1つ)

・ 年齢



全体では、「20～24歳」が28.4%、「25～29歳」26.6%、「30～34歳」22.8%、「35～39歳」21.9%と「20～24歳」が最も多く、年代が下がるにつれ割合が多くなっている。「20～29歳」では54.9%、「30～39歳」が44.7%で20歳代が30歳代より若干多くなっている。

① 男女別の傾向

「20～24歳」は男性27.1%、女性29.2%、「25～29歳」は男性24.9%、女性27.7%、「30～34歳」は男性24.9%、女性21.4%、「35～39歳」は男性22.7%、女性21.4%となっている。

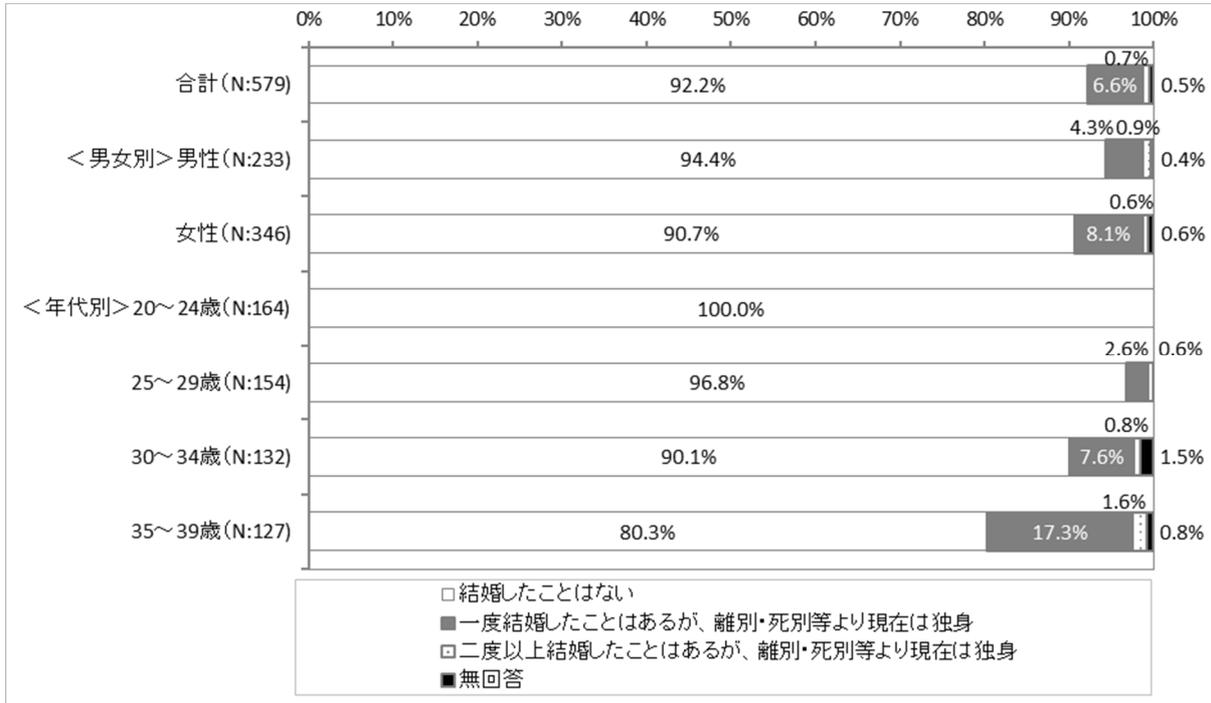
20歳代は女性が男性より多く、30歳代は男性が女性より多くなっている。

② 地域別の傾向

「上十三地域」では、「20～24歳」が33.3%と最も多くなっているが、「25～29歳」は21.4%と最も少なくなっている。「30～34歳」は「八戸地域」が25.2%、「35～39歳」は「青森地域」が28.4%と最も多くなっている。

問4. あなたは、これまで結婚したことがありますか。(1つ)

・結婚経験の有無



全体で、「結婚したことはない」は92.2%となっており、「一度結婚したことはあるが、離別・死別等より現在は独身」が6.6%、「二度以上結婚したことはあるが、離別・死別等より現在は独身」が0.7%となっており、結婚経験がある割合は、7.3%となっている。

① 男女別の傾向

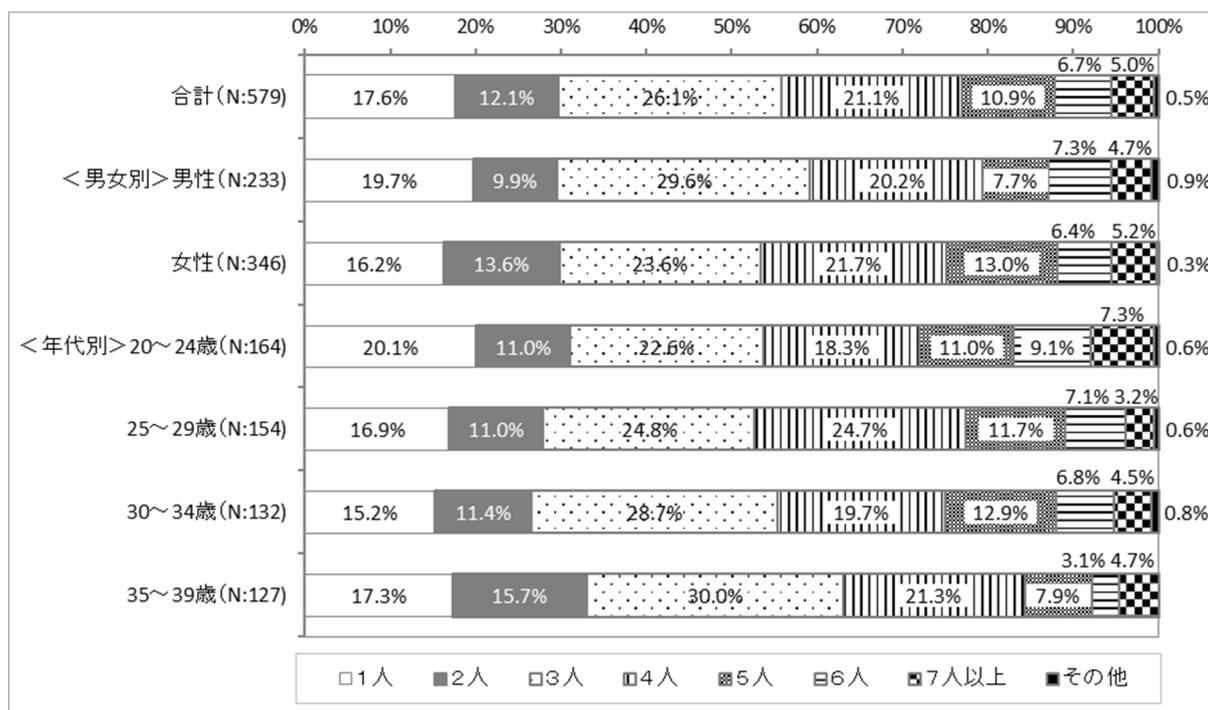
「結婚したことはない」が男性94.4%、女性90.7%、「一度結婚したことはあるが、離別・死別等より現在は独身」が男性4.3%、女性8.1%で、結婚経験者は女性の方が多くなっている。

② 年代別の傾向

「20～24歳」は「結婚したことはない」が100.0%となっている。「一度結婚したことはあるが、離別・死別等より現在は独身」、「二度以上結婚したことはあるが、離別・死別等より現在は独身」は、年代が上がるにつれ割合が多くなっており、「35～39歳」では、「結婚したことはない」が80.3%、「一度結婚したことはあるが、離別・死別等より現在は独身」17.3%、「二度以上結婚したことはあるが、離別・死別等より現在は独身」が1.6%となっている。

問5. 現在、あなたが一緒に暮らしている人は、あなたを含めて何人ですか。(1つ)

・同居人数



全体では、「3人」の割合(26.1%)が最も多く、次いで「4人」21.1%、「1人」17.6%「2人」12.1%となっている。同居人数の平均は3.4人となっている。

① 男女別の傾向

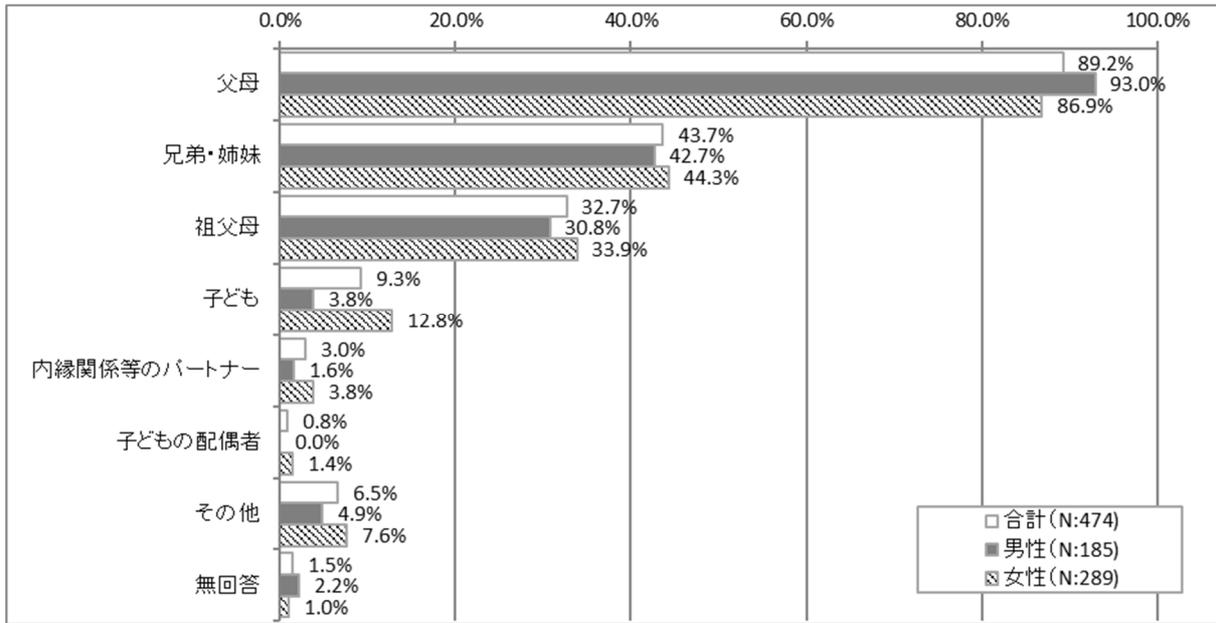
「3人」は、男性29.6%、女性23.6%、「1人」は、男性19.7%、女性16.2%で男性の方が女性より多くなっている。「4人」は男性20.2%、女性21.7%、「2人」は男性9.9%、女性13.6%で女性の方が男性より多くなっている。

② 年代別の傾向

「3人」、「2人」は「35~39歳」の割合(各々30.0%、15.7%)が最も多く、年代が上がるにつれ多くなっている。「4人」は「25~29歳」の割合(24.7%)が最も多く、「1人」は「20~24歳」の割合(20.1%)が最も多くなっている。同居人数の平均は、「20~24歳」3.5人、「25~29歳」、「30~34歳」がともに3.4人、「35~39歳」が3.1人となっている。

問6. 同居している人が1人以上いると回答した方にお聞きします。  
 現在、あなたと同居している方を、次のうちからすべて選んでください。  
 (あなたから見た続柄でお答えください。)

・同居家族（合計・男女別）

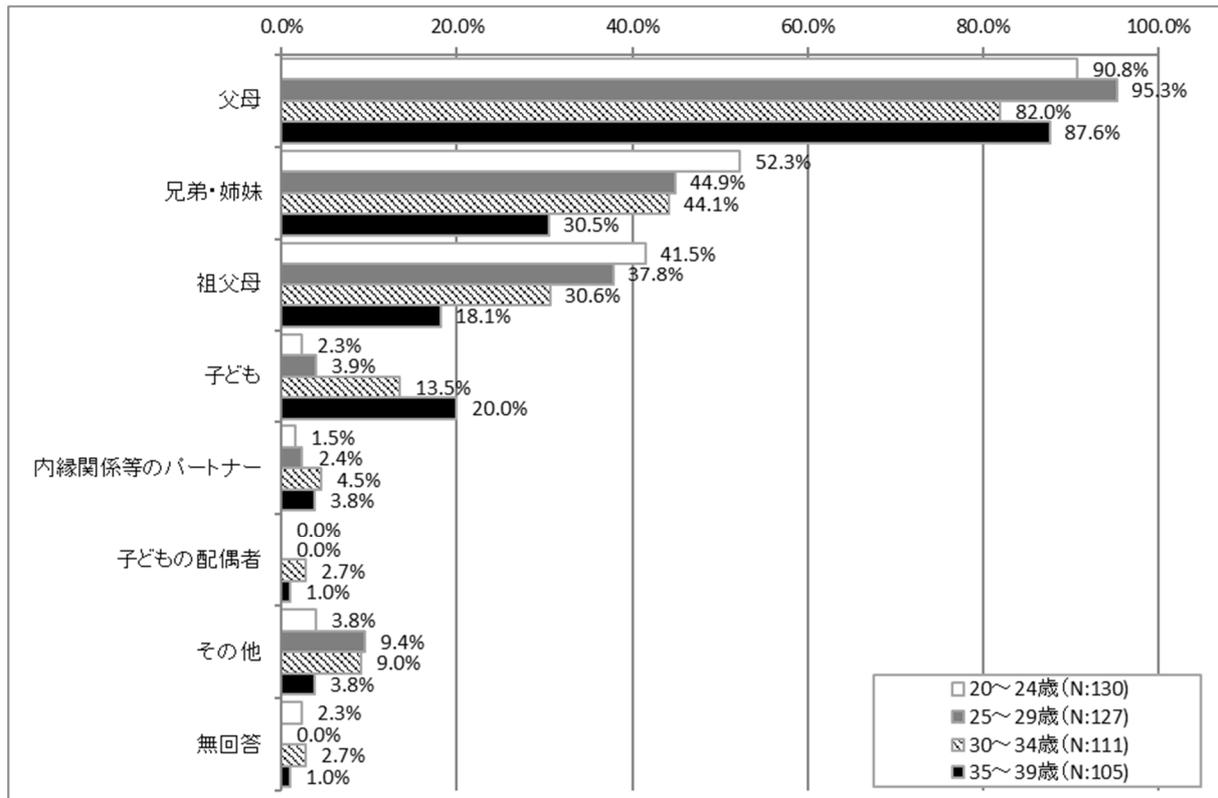


全体では、「父母」の割合（89.2%）が最も多く、次いで「兄弟・姉妹」43.7%、「祖父母」32.7%、「子ども」9.3%となっている。

① 男女別の傾向

「父母」は男性93.0%、女性86.9%で男性が6ポイント多くなっている。「子ども」は男性3.8%、女性12.8%で女性が9ポイント多くなっている。

・同居家族（年代別）



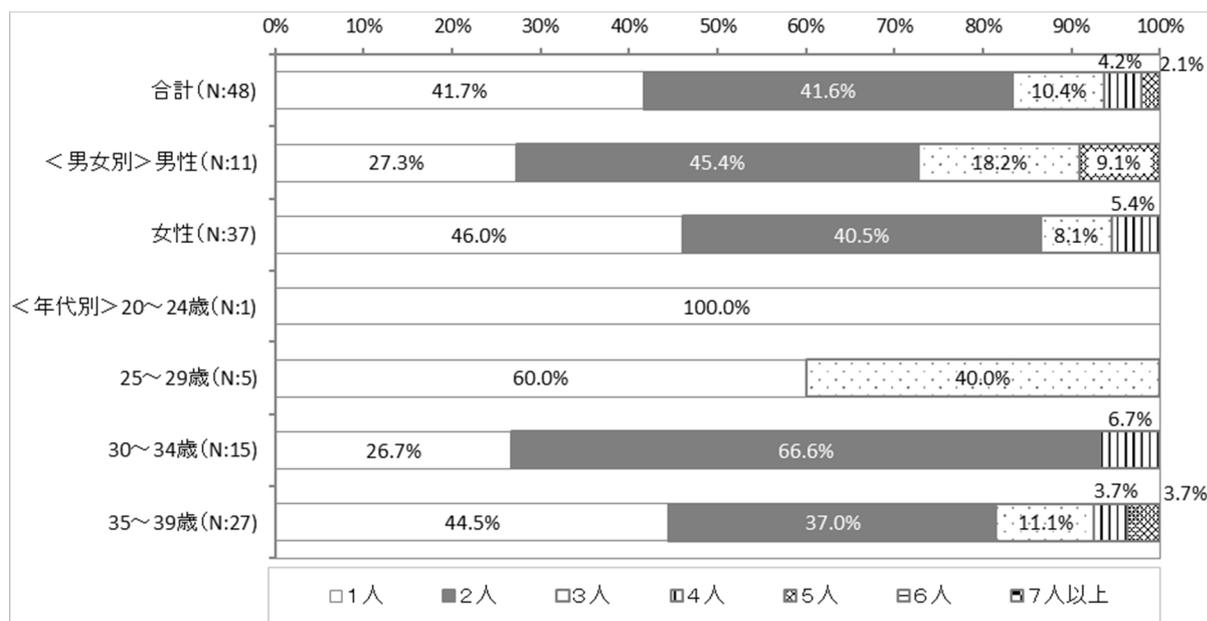
② 年代別の傾向

「父母」は全年代で80%を超え、特に「25～29歳」が95.3%と最も多い。「兄弟・姉妹」、「祖父母」は年代が下がるにつれ多くなり、「20～24歳」の割合（各々52.3%、41.5%）が最も多い。また、「子ども」は年代が上がるにつれ多くなり、「35～39歳」で20.0%と最も多くなっている。

問7. お子さんがいらっしゃる方は、お子さんの状況についてお答えください。

- ①お子さんの人数(同居・別居問わず。1つ)。
- ②お子さんの性別(1つ)
- ③お子さんの年齢を記入してください。(平成30年10月15日現在)
- ④お子さんの就学状況(1つ)

・子ども的人数



全体で、子どもがいる独身者のうち、子ども的人数は「1人」が41.7%、「2人」が41.6%、「3人」10.4%となっている。

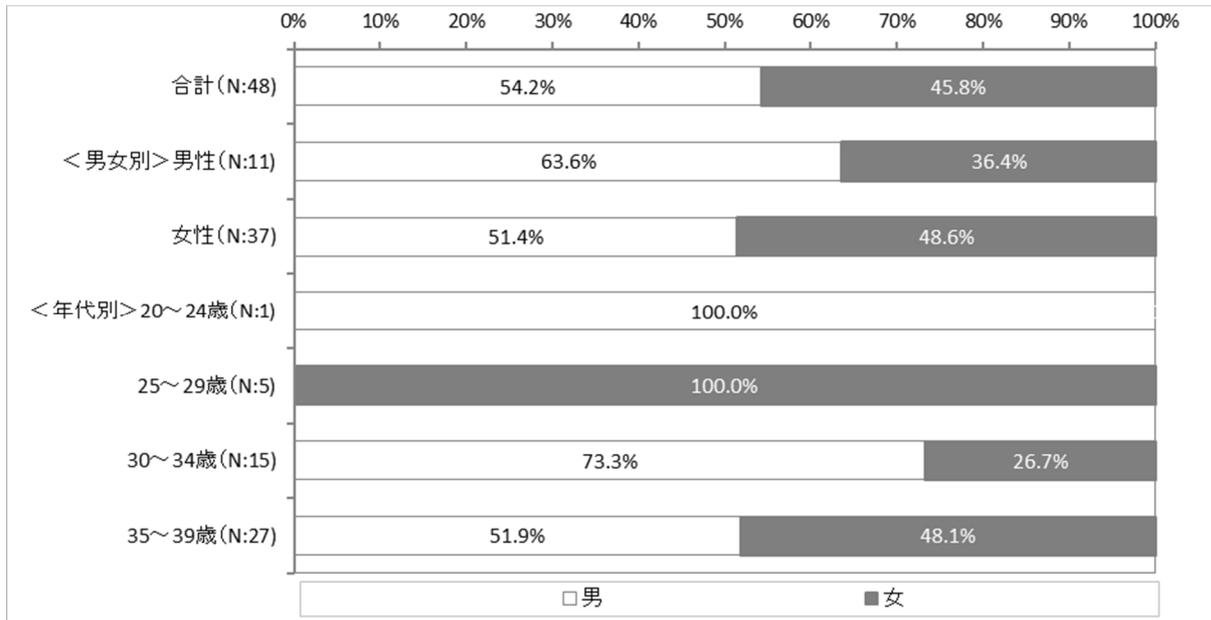
① 男女別の傾向

子ども的人数は「1人」は男性27.3%、女性46.0%、「2人」は男性45.4%、女性40.5%、「3人」は男性18.2%、女性8.1%となっており、「1人」は女性の割合が多くなっているが、「2人」、「3人」は男性の方が多くなっている。

② 年代別の傾向

子どもがいる割合は、年代が上がるにつれ多くなっている。「30~34歳」では「2人」が最も多く66.6%、「35~39歳」では、「1人」が44.5%で最も多くなっている。

・一番下の子どもの性別



全体では、子どもの性別「男」54.2%、「女」45.8%となっており、「男」が8ポイント多くなっている。

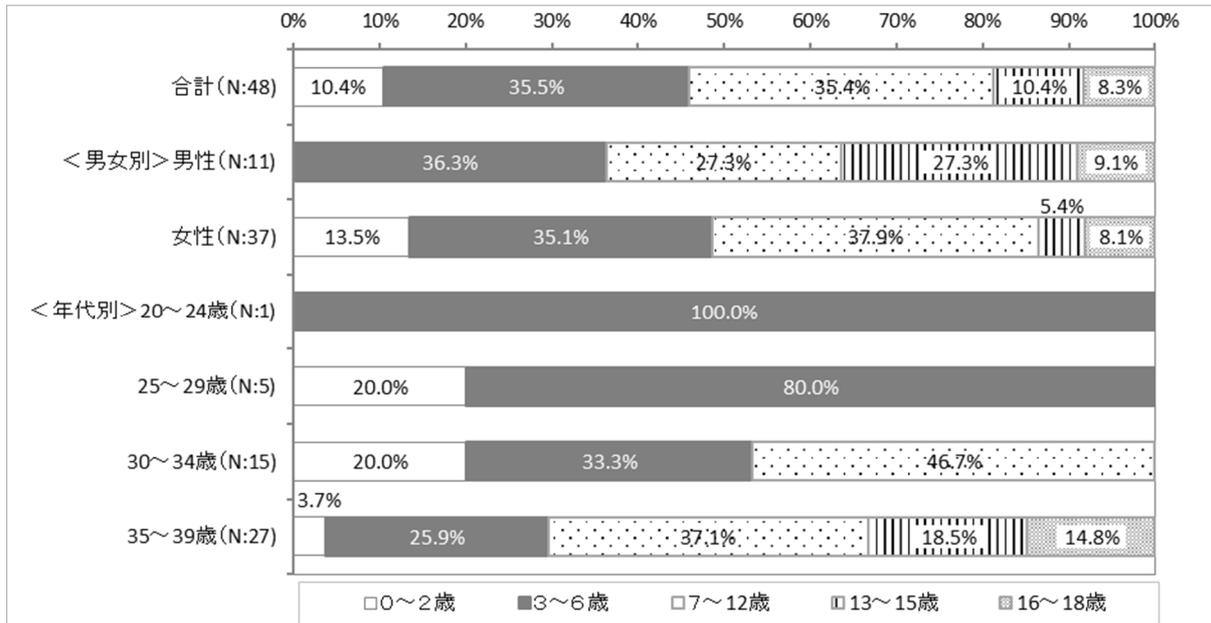
① 男女別の傾向

子どもの性別「男」は、男性63.6%、女性51.4%となっており、男性の方が女性より13ポイント多くなっている。

② 年代別の傾向

年代別では、「20~24歳」が子どもの性別「男」100.0%、「25~29歳」が子どもの性別「女」100.0%となっている。「30~34歳」では子どもの性別「男」73.3%、子どもの性別「女」26.7%で「男」の方が46ポイント多くなっているが、「35~39歳」では、男女の差はほとんど見られない。

・一番下の子どもの年齢



全体では、「3～6歳」35.5%、「7～12歳」35.4%と多くなっている。

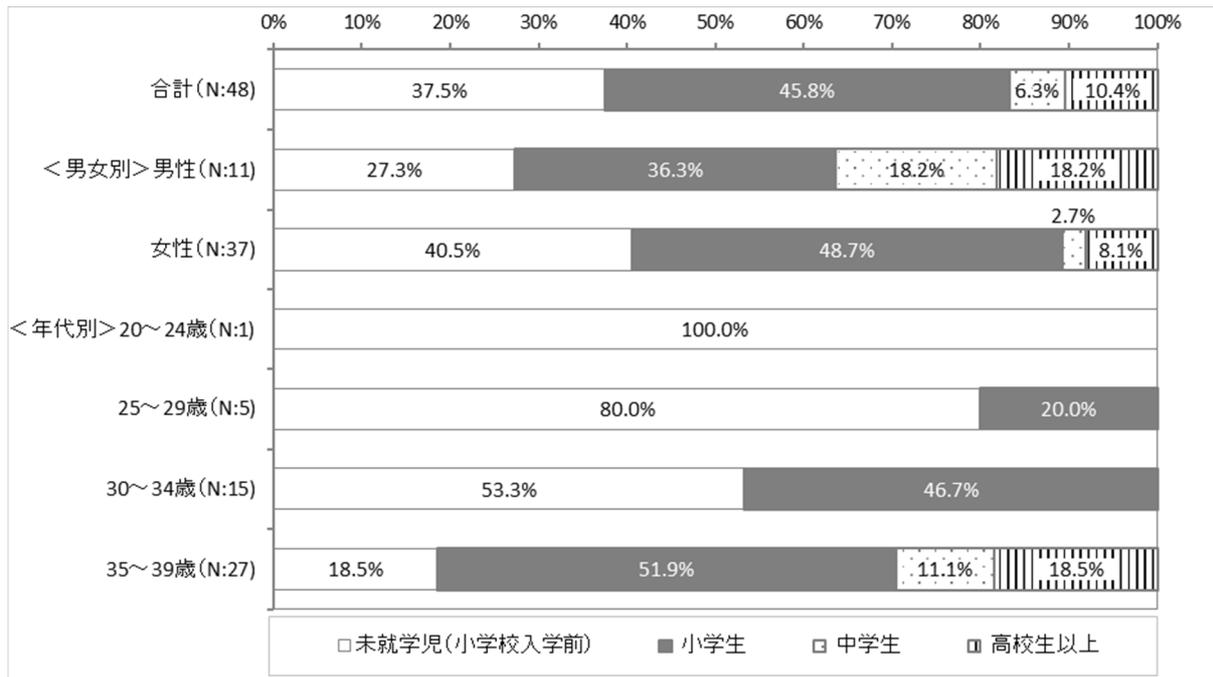
① 男女別の傾向

男性は、「3～6歳」が36.3%で最も多く、「7～12歳」、「13～15歳」がともに27.3%となっている。女性は、「7～12歳」が37.9%と最も多く、「3～6歳」35.1%、「0～2歳」13.5%となっている。

② 年代別の傾向

年代別では、「3～6歳」の子どもは、「20～24歳」が100.0%で最も多く、年代が下がるにつれ多くなっている。「7～12歳」の子どもは「30～34歳」で46.7%、「35～39歳」37.1%となっている。

・一番下の子どもの就学状況



子どもがいる方で、一番下の子どもの就学状況は、「小学生」45.8%が最も多く、次いで「未就学児（小学校入学前）」が37.5%、「高校生以上」10.4%、「中学生」6.3%となっている。子どもの平均年齢は7.6歳となっている。

③ 男女別の傾向

男性は、「小学生」36.3%、「未就学児（小学校入学前）」27.3%となっており、「中学生」、「高校生以上」はともに18.2%となっている。

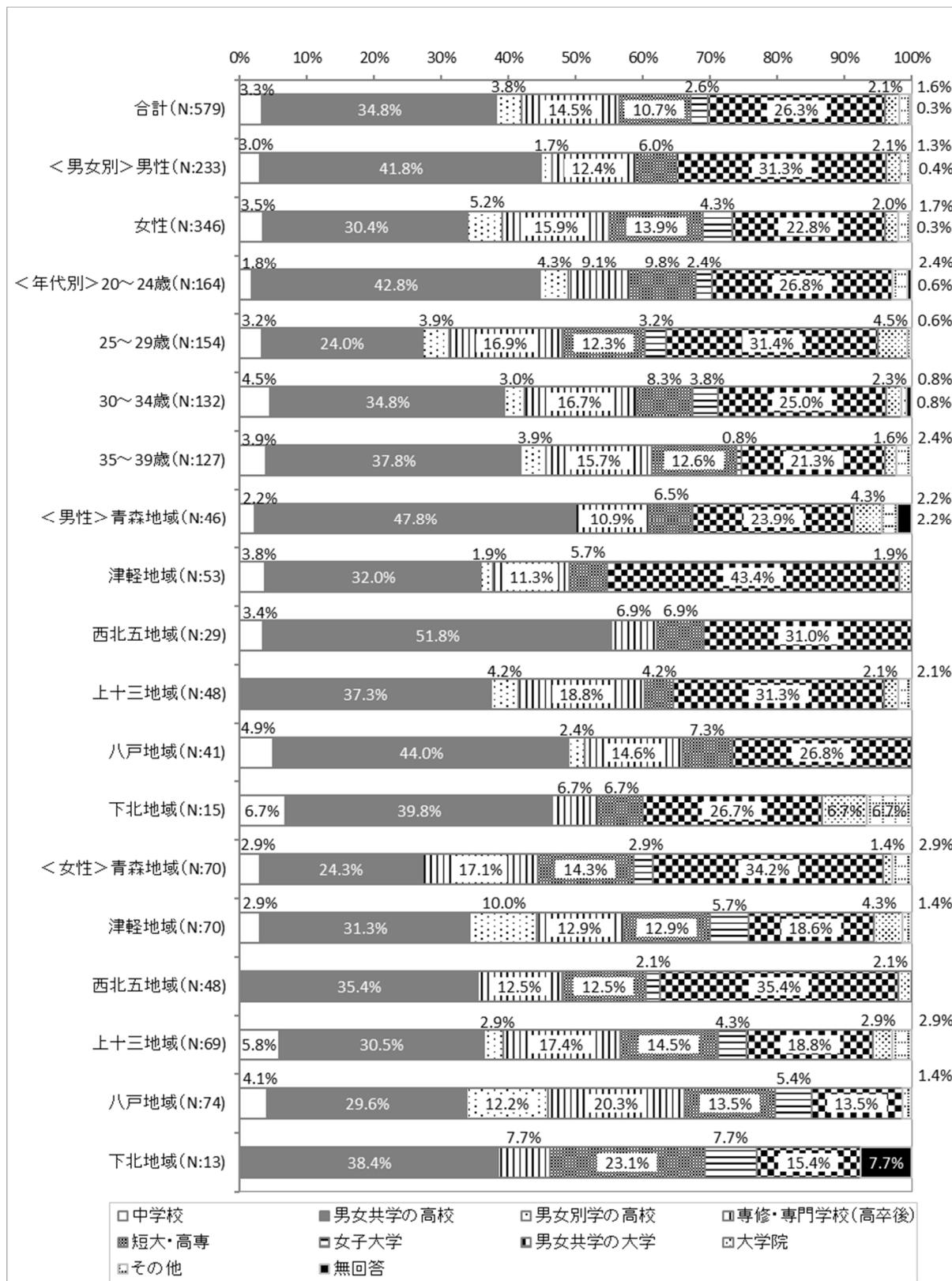
女性は、「小学生」48.7%、「未就学児（小学校入学前）」40.5%となっており、「中学生」は2.7%と少ない。

④ 年代別の傾向

年代別では、年代が上がるにつれ「未就学児（小学校入学前）」の割合が少なく、逆に「小学生」以降の子どもの割合は、年代が上がるにつれ多くなっている。

問8. あなたの最終学歴をお答えください。(1つ)

・最終学歴



全体では、「男女共学の高校」が34.8%、「男女共学の大学」26.3%、「専修・専門学校（高卒後）」14.5%、「短大・高専」10.7%となっている。また、「男女共学の高校」・「男女別学の高校」の合計の「高校卒」、「専修・専門学校（高卒後）」・「短大・高専」の合計の「短大卒」、「女子大学」・「男女共学の大学」・「大学院」の合計の「大学卒」別では、「高校卒」38.6%、「短大卒」25.2%、「大学卒」31.0%となっている。

### ① 男女別の傾向

「男女共学の高校」は男性41.8%、女性30.4%、「男女共学の大学」は男性31.3%、女性22.8%とともに男性の方が多くなっている。

「高校卒」、「短大卒」、「大学卒」別では、「高校卒」は男性43.5%、女性35.6%、「短大卒」は男性18.4%、女性29.8%、「大学卒」は男性33.4%、女性29.1%で、「短大卒」は女性が男性より12ポイント多くなっている。

### ② 年代別の傾向

「男女共学の高校」は、「20～24歳」が42.8%、「男女共学の大学」は「25～29歳」が31.4%と多くなっており、「専修・専門学校（高卒後）」は「20～24歳」が9.1%で少なく、他年代は16%前後となっている。

「高校卒」、「短大卒」、「大学卒」別で見ると、「25～29歳」は、「高校卒」27.9%と少なく、「大学卒」39.1%となっており、「高校卒」より「大学卒」が多くなっている唯一の年代である。「20～24歳」は「高校卒」が最も多く47.1%、「大学卒」29.2%となっている。「30～34歳」は「高校卒」37.8%、「大学卒」31.1%となっており、「35～39歳」は、「高校卒」41.7%、「短大卒」28.3%、「大学卒」23.7%で「大学卒」より「短大卒」が多くなっている。

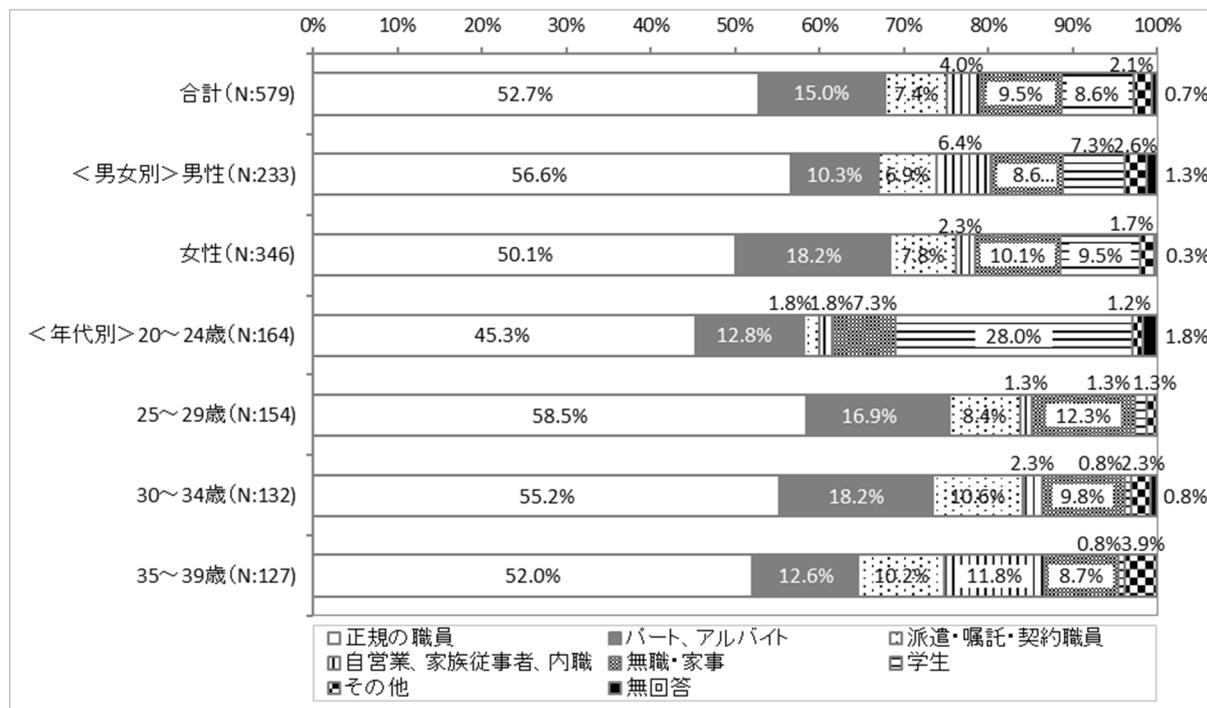
### ③ 地域別・男女別の傾向

「高校卒」、「短大卒」、「大学卒」別で見ると、全ての地域において「短大卒」は女性が男性より8ポイント以上多くなっている。また、基本的な傾向では、「高校卒」、「大学卒」とも男性が多くなっているが、「青森地域」、「西北五地域」では「大学卒」で女性の方が9ポイント前後多くなっている。また、「津軽地域」は「高校卒」で女性の方が多くなっている。

問9. あなたのお仕事についてお答えください。

- ① おつとめの状況(1つ)
- ② 職種 (1つ)

・就労の状況



全体では、「正規の職員」が 52.7%、次いで「パート、アルバイト」が 15.0%、「無職・家事」9.5%、「学生」8.6%となっている。被雇用者（正規の職員、パート、アルバイト、派遣・嘱託・契約職員）の割合は 75.1%となっており、自営業等（雇用者、自営業、家族従事者、内職）の割合は 79.1%、非正規（パート、アルバイト、派遣・嘱託・契約職員）の割合は 22.4%となっている。

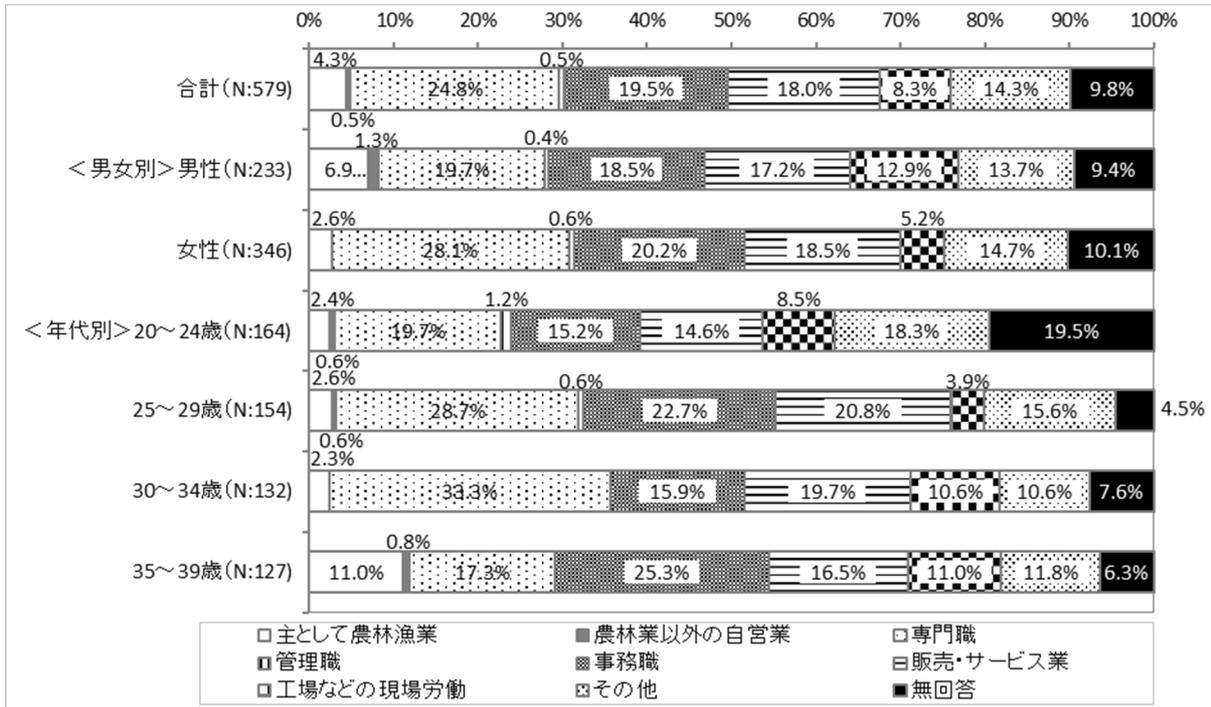
① 男女別の傾向

「正規の職員」の割合は男性 56.6%、女性 50.1%で男性が多く、「パート、アルバイト」は女性 18.2%、男性 10.3%で女性が多い。被雇用者の割合は、女性 76.1%、男性 73.8%で女性が多いが、自営業等では男性 80.2%、女性 78.4%で男性が多くなっている。

② 年代別の傾向

「20～24歳」では、「正規の職員」が 45.3%で他年代より少なく、「学生」が 28.0%と多くなっている。就労している割合は 61.7%で他年代（80%以上）より少なくなっている。「25～29歳」は「正規の職員」が 58.5%と他年代より多くなっている。また、「無職・家事」が 12.3%で他年代より多くなっている。被雇用者の割合は「20～24歳」59.9%、「25～29歳」83.8%、「30～34歳」84.0%、「35～39歳」74.8%となっている。また、自営業等の割合は年代が上がるにつれて多くなり、「35～39歳」が 86.6%となっている。

・職業の状況



全体では、「専門職」が24.8%と最も多く、次いで「事務職」が19.5%、「販売・サービス業」18.0%になっている。

① 男女別の傾向

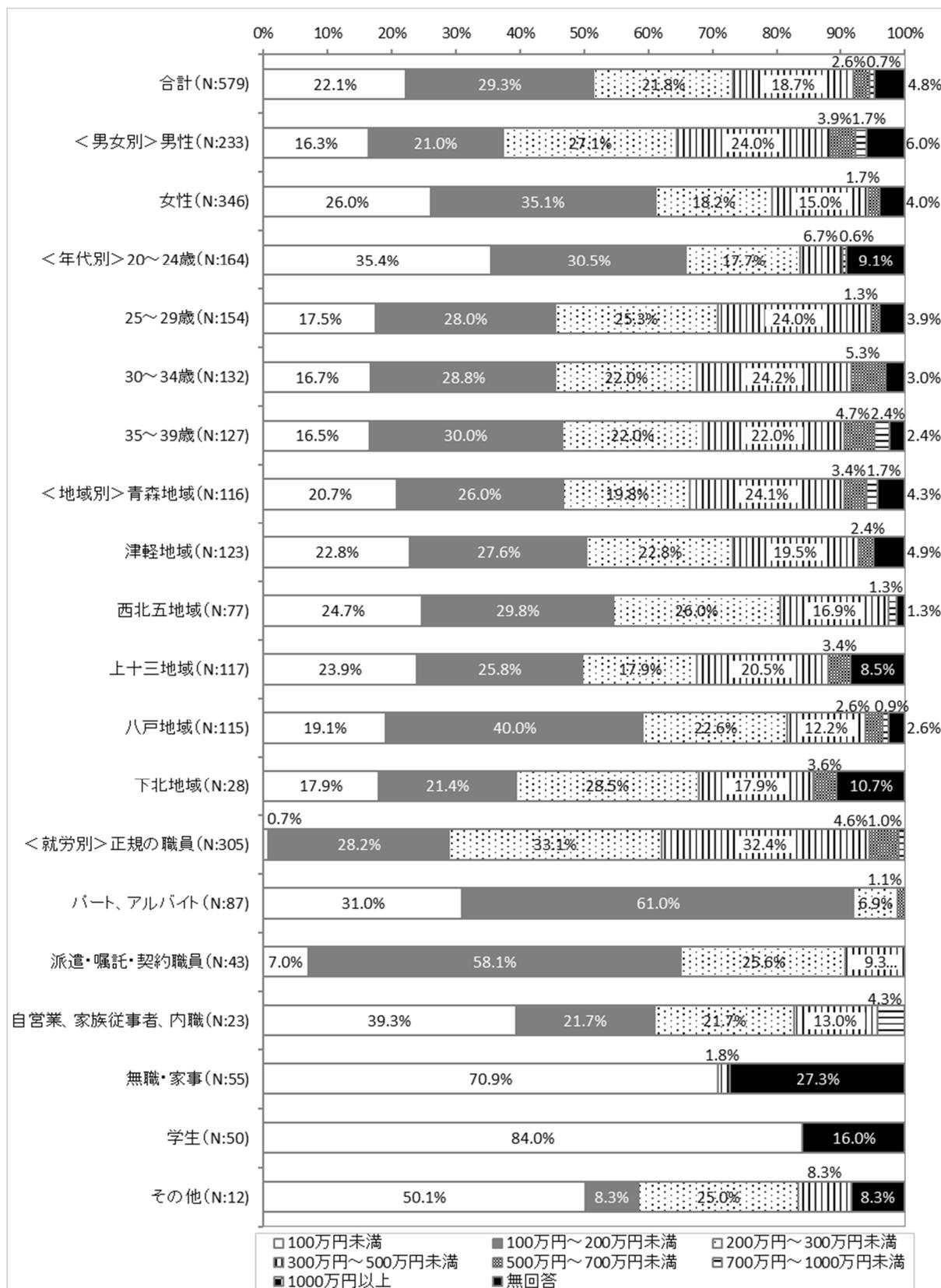
「専門職」は男性19.7%、女性28.1%、「事務職」は男性18.5%、女性20.2%、「販売・サービス業」は男性17.2%、女性18.5%といずれも女性の方が男性より多くなっている。「工場などの現場労働」は男性12.9%、女性5.2%で男性が多くなっている。

② 年代別の傾向

「専門職」では、「30~34歳」が33.3%と最も多く、次いで「25~29歳」が28.7%となっている。「事務職」は、「35~39歳」25.3%、「25~29歳」22.7%、「販売・サービス業」は、「25~29歳」20.8%、「30~34歳」19.7%となっている。また、「主として農林漁業」は、「35~39歳」が11.0%となっており、他年代が2%であるのに対して多くなっている。

問10. あなたの年収をお答えください(1つ)

・ 年収の状況



全体では、「100万円～200万円未満」が29.3%と最も多く、次いで「100万円未満」が22.1%、「200万円～300万円未満」21.8%、「300万円～500万円未満」18.7%となっており、500万円以上は3.3%となっている。年収が200万円以上の割合は43.8%となっている。

#### ① 男女別の傾向

「100万円未満」が男性16.3%、女性26.0%、「100万円～200万円未満」が男性21.0%、女性35.1%と女性の方が多くなっている。一方、「200万円～300万円未満」では、男性27.1%、女性18.2%、「300万円～500万円未満」は男性24.0%、女性15.0%、「500万円～700万円未満」は男性3.9%、女性1.7%と男性の方が多くなっている。年収が200万円以上の割合は、男性56.7%、女性34.9%と20ポイントの差が見られる。

#### ② 年代別の傾向

「20～24歳」は、「100万円未満」が35.4%と最も多く、他年代の2倍以上になっている。「100万円～200万円未満」も30.5%と他年代より多くなっているが、大きな差は見られない。「200万円～300万円未満」は17.7%、「300万円～500万円未満」は6.7%となっている。他年代では、「100万円未満」17%前後、「100万円～200万円未満」29%前後、「300万円～500万円未満」23%前後で年代による差はみられない。年収が200万円以上の割合は、「20～24歳」は25.0%であるが、他年代は51%前後となっている。

#### ③ 地域別の傾向

「八戸地域」では、「100万円～200万円未満」が40.0%となっており、他地域（30%以下）より多くなっている。また、「300万円～500万円未満」は12.2%で他地域（16.9%以上）より少なくなっている。なお、年収が200万円以上の割合でみると、「下北地域」50.0%、「青森地域」49.0%が多くなっており、「八戸地域」が38.3%と最も少なくなっている。

#### ④ 就労状況別の傾向

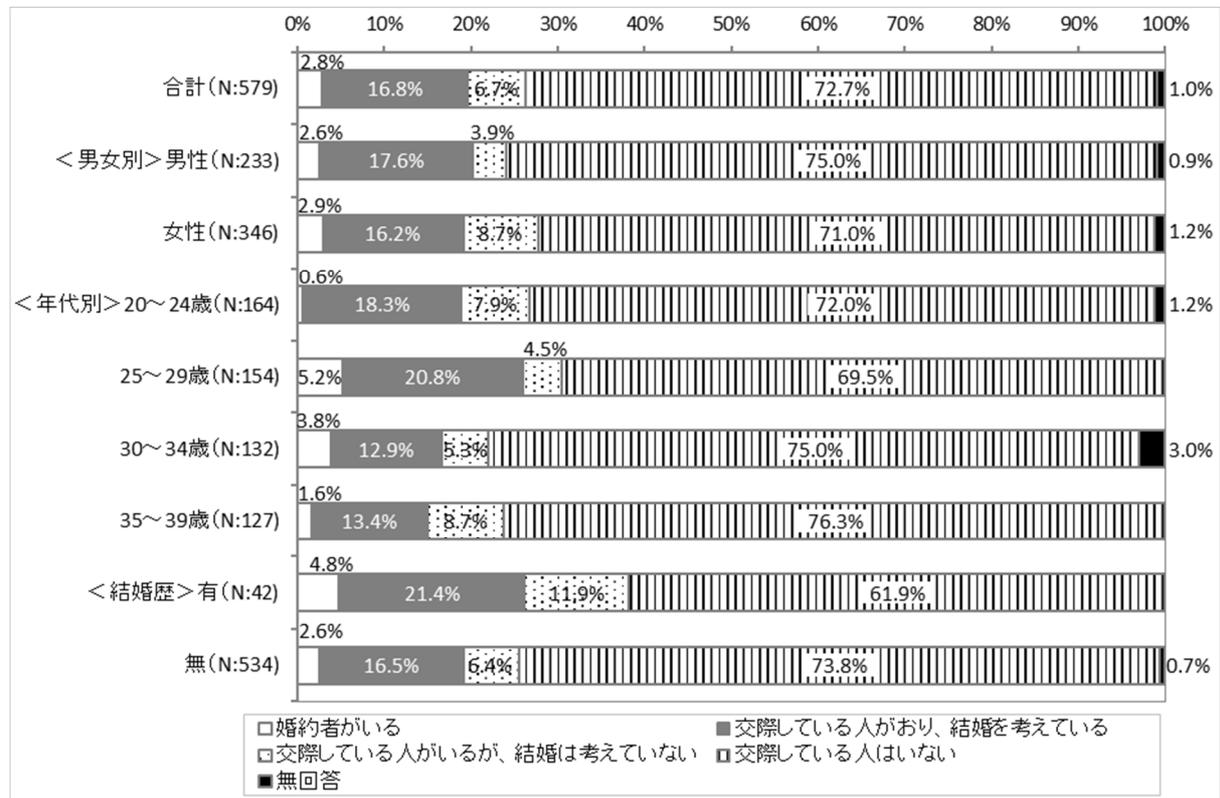
「正規の職員」では、「200万円～300万円未満」33.1%、「300万円～500万円未満」32.4%が多く、「パート、アルバイト」は「100万円～200万円未満」が61.0%、「100万円未満」が31.0%、「派遣・嘱託・契約職員」は「100万円～200万円未満」が58.1%、「200万円～300万円未満」25.6%となっている。「自営業」は「100万円未満」が39.3%、「100万円～200万円未満」、「200万円～300万円未満」がともに21.7%となっている。

年収が200万円以上の割合は、「正規の職員」71.1%、「パート、アルバイト」8.0%、「派遣・嘱託・契約職員」34.9%、「自営業」39.0%となっている。

## 2. 交際に関する意識・実態

問11. あなたは現在、交際している相手はいらっしゃいますか(内縁関係のパートナーも含む)。(1つ)

### ・ 交際相手の有無



全体では、「交際している人はいない」が、72.7%で最も多く、次いで「交際している人がおり、結婚を考えている」が16.8%、「交際している人がいるが、結婚は考えていない」が6.7%、「婚約者がいる」が2.8%となっている。

#### ① 男女別の傾向

「婚約者がいる」、「交際している人がおり、結婚を考えている」は男女の差は見られない。

「交際している人がいるが、結婚は考えていない」は男性3.9%、女性8.7%、「交際している人はいない」は男性75.0%、女性71.0%となっている。

#### ② 年代別の傾向

「25~29歳」では、「婚約者がいる」、「交際している人がおり、結婚を考えている」の合計(26.0%)が他の年代より多くなっており、「交際している人はいない」の割合は69.5%で、最も少なくなっている。一方、「35~39歳」では、「婚約者がいる」、「交際している人がおり、結婚を考えている」の合計(15.0%)は他の年代より少なくなっており、「交際している人はいない」の割合は76.3%で、最も多くなっている。

### ③ 地域別の傾向

「婚約者がいる」は、「八戸地域」5.2%、「青森地域」4.3%、「津軽地域」3.3%が多くなっている。「交際している人がおり、結婚を考えている」は、「津軽地域」18.7%、「西北五地域」18.2%、「下北地域」17.9%となっている。「交際している人がいるが、結婚は考えていない」は、「西北五地域」10.4%、「下北地域」7.1%、「交際している人はいない」は、「上十三地域」77.8%、「八戸地域」73.0%となっており、他地域は70%前後となっている。

### ④ 結婚歴有無別の傾向

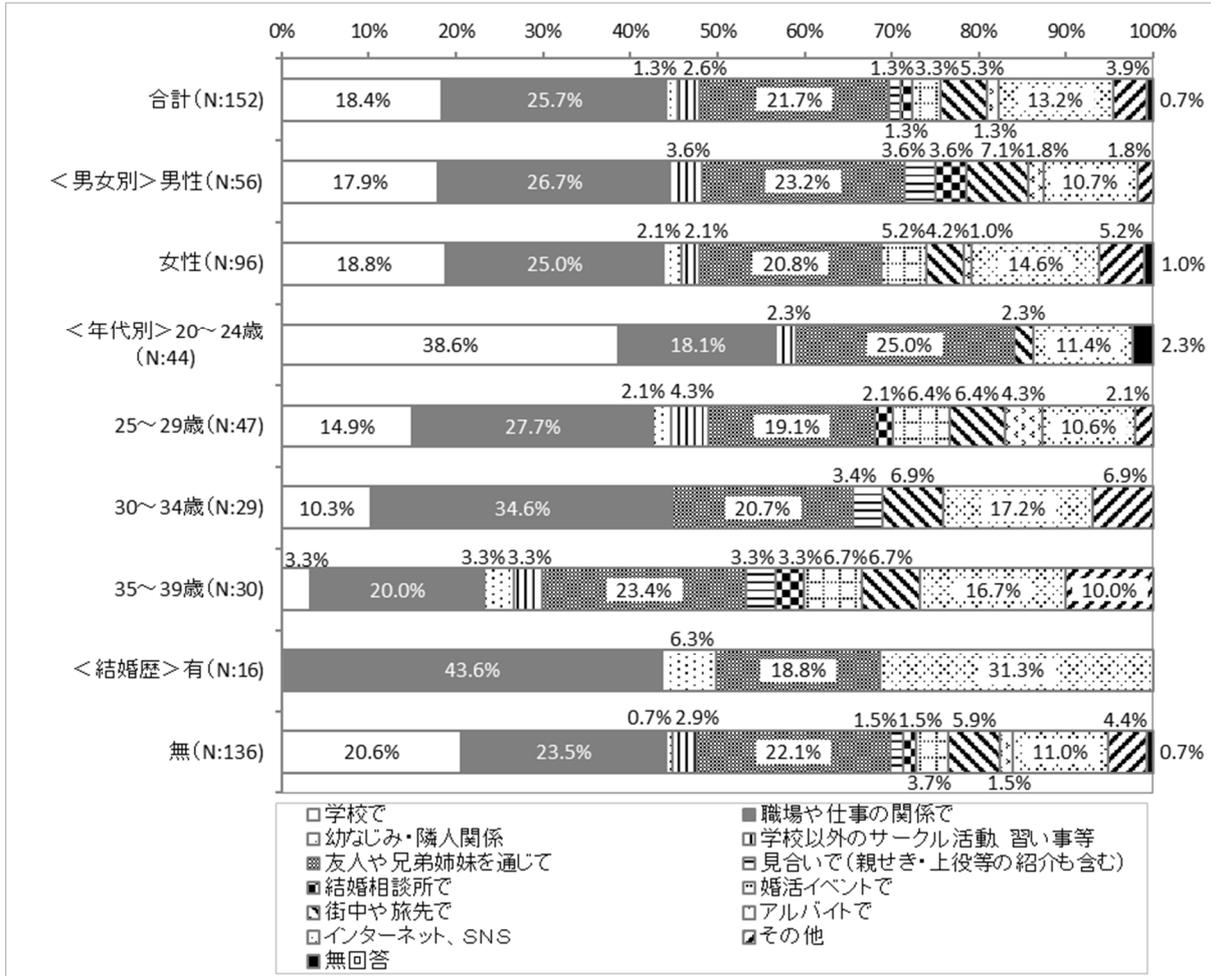
「婚約者がいる」は、「結婚歴有」4.8%、「結婚歴無」2.6%となっている。「交際している人がおり、結婚を考えている」は、「結婚歴有」21.4%、「結婚歴無」11.6%となっている。「交際している人がいるが、結婚は考えていない」は、「結婚歴有」11.9%、「結婚歴無」6.4%、「交際している人はいない」は、「結婚歴有」61.9%、「結婚歴無」73.8%となっている。

「婚約者がいる」と「交際している人がおり、結婚を考えている」の合計で結婚を考えている割合は、「結婚歴有」26.2%、「結婚歴無」19.1%となっており、結婚経験がある方が7ポイント多くなっている。

問12. 婚約者または、交際相手がいる方にお聞きします。

現在交際している方と知り合った主なきっかけを教えてください。(1つ)

・現在交際している方と知り合ったきっかけ



全体では、「職場や仕事の関係で」が25.7%で最も多く、次いで「友人や兄弟姉妹を通じて」が21.7%、「学校で」18.4%、「インターネット、SNS」が13.2%となっている。他の項目については5%以下となっている。

① 男女別の傾向

男女による大きな差はあまり見られないが、「インターネット、SNS」は男性10.7%、女性14.6%となっており、「見合いで」、「結婚相談所で」はともに男性が3.6%で女性は0%、一方で「婚活イベントで」は男性が0%で女性が5.2%となっている。

## ② 年代別の傾向

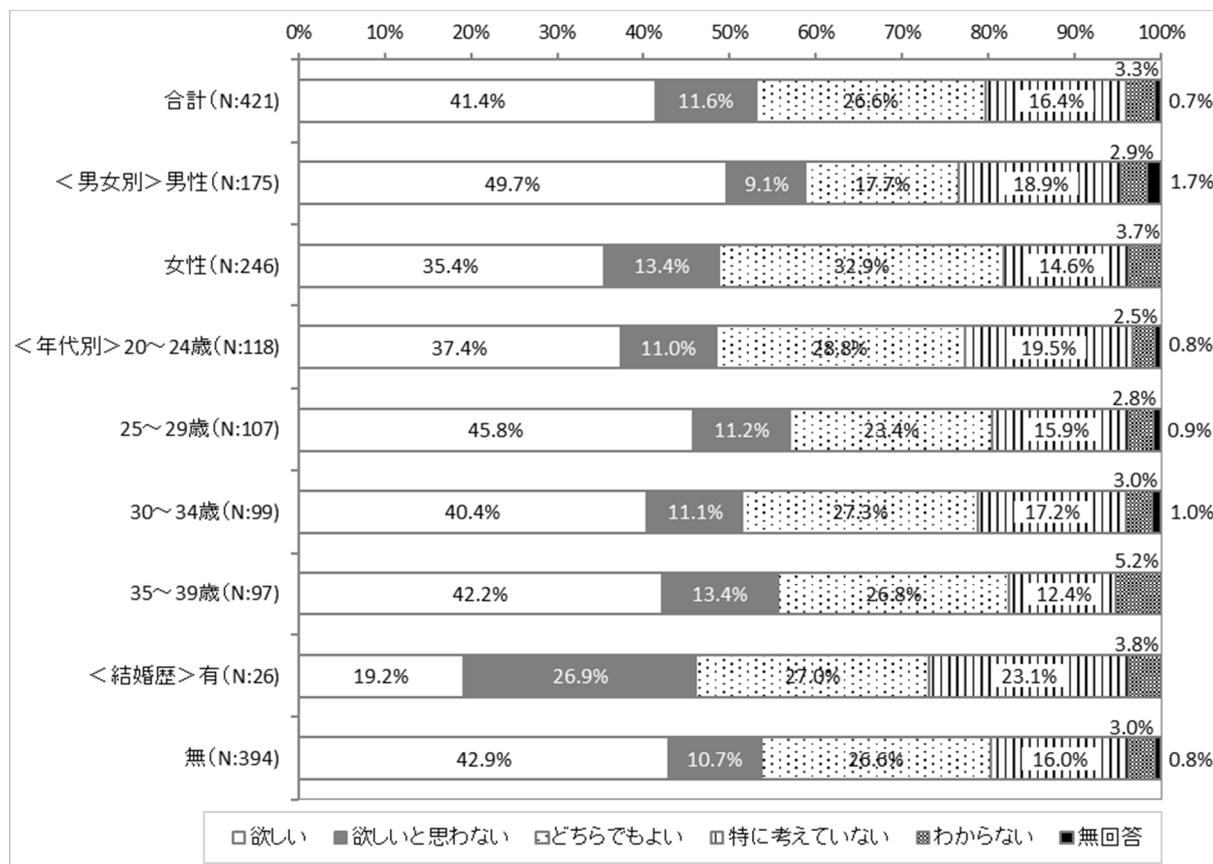
「学校で」の割合は、年代が下がるにつれ大きくなっており「20～24歳」が38.6%と最も多く、「35～39歳」が3.3%で最も少なくなっている。「職場や仕事の関係で」は、「30～34歳」の割合（34.6%）が最も多く、「25～29歳」27.7%、「35～39歳」20.0%となっている。「友人や兄弟姉妹を通じて」は、「20～24歳」が25.0%で最も多く、「25～29歳」が19.1%で最も少なくなっている。「インターネット、SNS」では、「30～34歳」が17.2%、「35～39歳」が16.7%で20歳代（11%前後）より多くなっている。「見合いで（親せき・上役等の紹介も含む）」では、「30～34歳」が3.4%、「35～39歳」が3.3%で、他の年代は0%となっている。「結婚相談所で」、「婚活イベントで」は「35～39歳」が他年代より多くなっている。

## ③ 結婚歴有無別の傾向

「結婚歴有」は、「職場や仕事の関係で」が43.6%、「インターネット、SNS」が31.3%で「結婚歴無」の割合（各々23.5%、11.0%）に比べて、20ポイント多くなっている。一方で、「結婚歴無」は、「学校で」20.6%、「友人や兄弟姉妹を通じて」22.1%が多くなっている。

問13. ① 交際している人がいない方にお聞きします。  
交際相手が欲しいと思いますか。(1つ)

・交際相手は欲しいか



全体では、交際相手が「欲しい」が41.4%、次いで「どちらでもよい」26.6%、「特に考えていない」16.4%、「欲しいと思わない」11.6%、「わからない」3.3%となっている。

① 男女別の傾向

交際相手が「欲しい」は男性が49.7%、女性が35.4%で、男性が15ポイント多くなっている。一方で、「欲しいと思わない」は、男性が9.1%、女性が13.4%で、女性が4ポイント多くなっている。

② 年代別の傾向

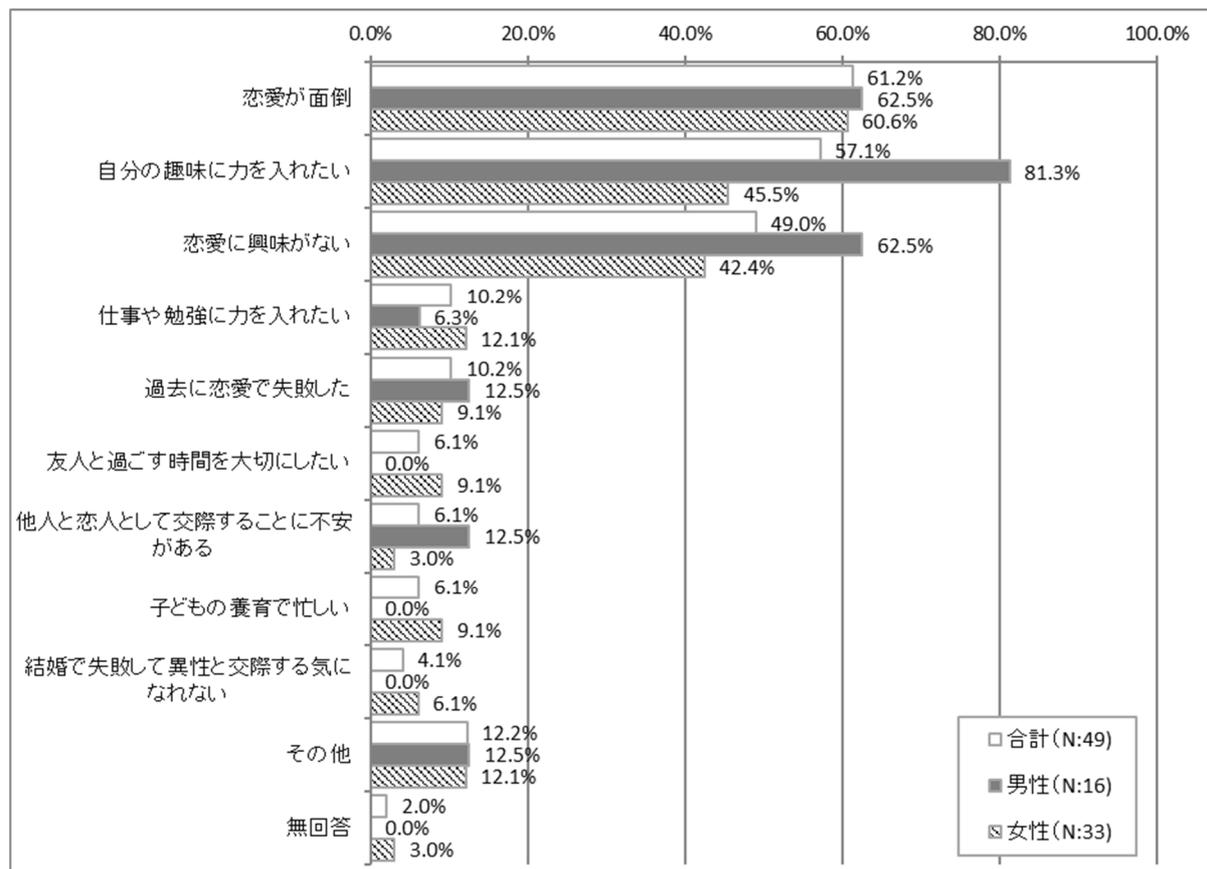
交際相手が「欲しい」は、「25～29歳」45.8%、「35～39歳」42.2%となっており、「20～24歳」が37.4%で最も少なくなっている。「欲しいと思わない」は「35～39歳」が13.4%で最も多く、他の年代（11%前後）より若干多い。

③ 結婚歴有無別の傾向

交際相手が「欲しい」は、「結婚歴有」が19.2%、「結婚歴無」が42.9%で、「結婚歴無」が24ポイント多くなっている。一方で、「欲しいと思わない」は、「結婚歴有」が26.9%、「結婚歴無」10.7%で、「結婚歴有」16ポイント多くなっている。

問13. ② 交際している人がいなく、交際相手を欲しいと思わない方にお聞きします。  
交際相手を欲しいと思わない理由についてお答えください。(3つまで)

・交際相手を欲しいと思わない理由（男女別）

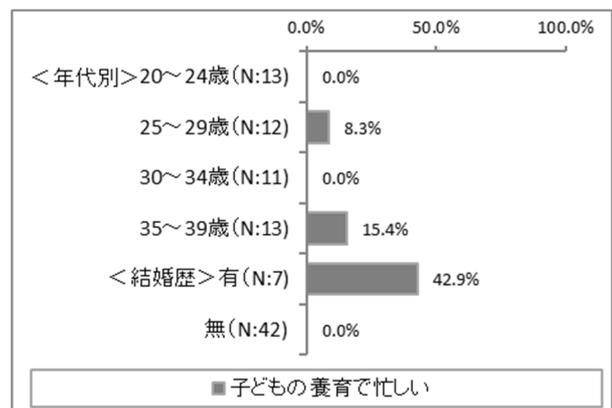
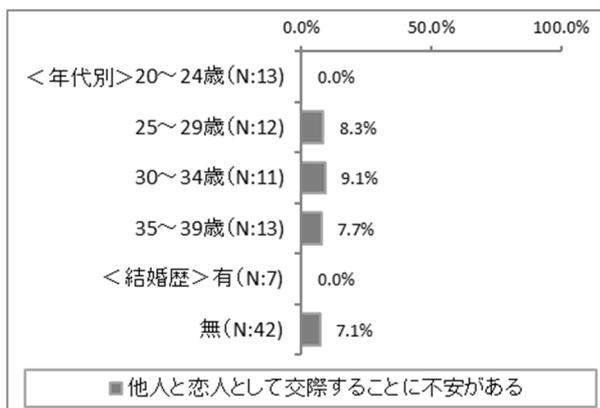
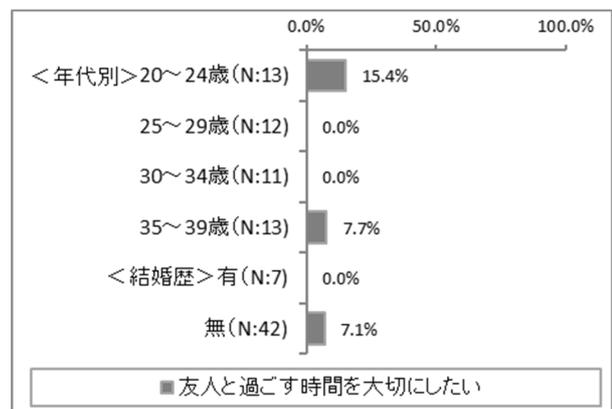
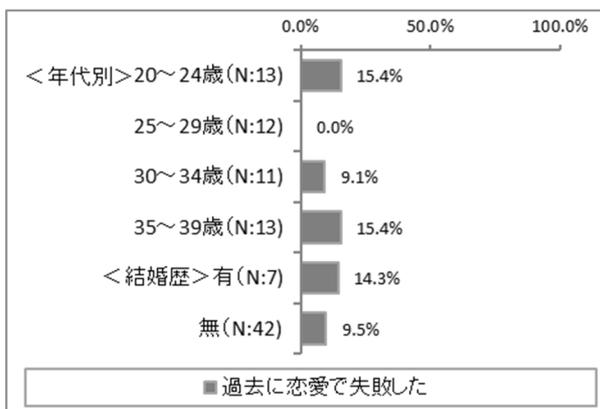
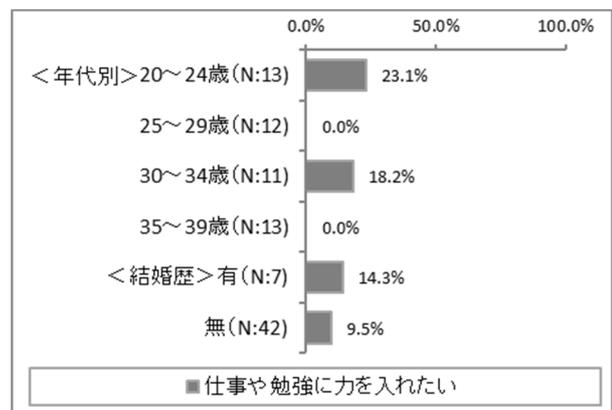
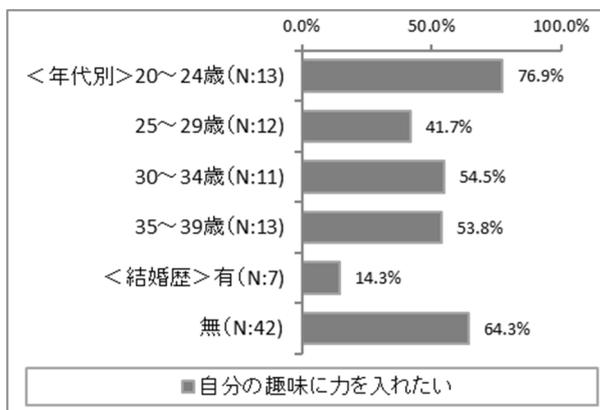
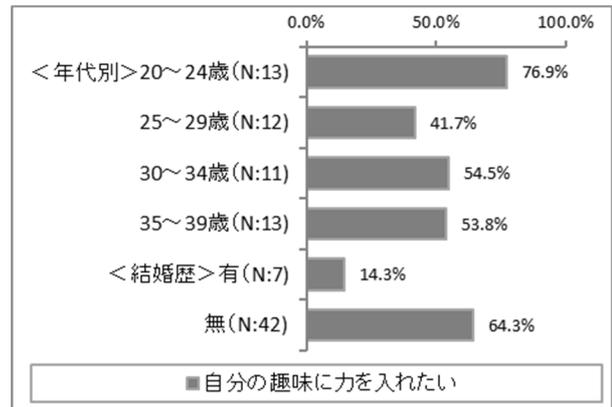
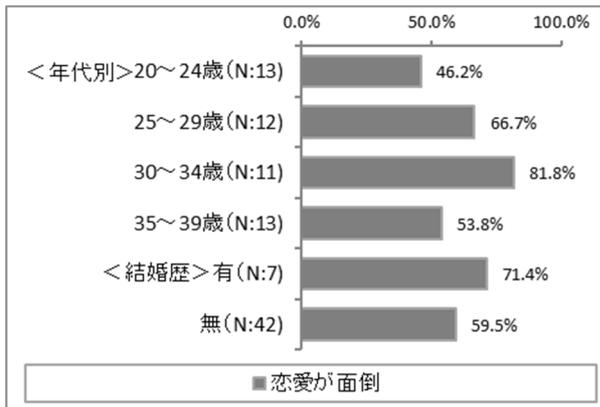


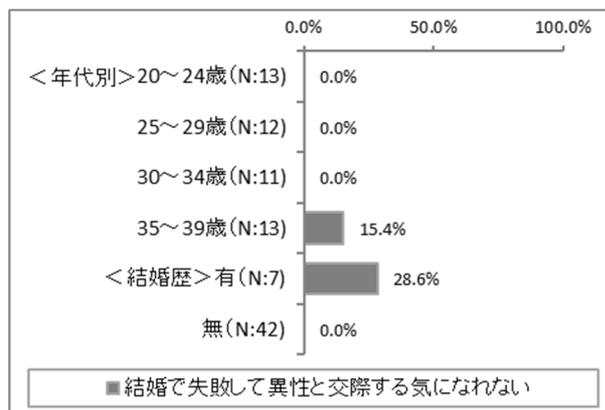
全体では、「恋愛が面倒」が61.2%、次いで「自分の趣味に力を入れたい」57.1%、「恋愛に興味がない」49.0%となっており、この3項目に集中している。

① 男女別の傾向

「恋愛に興味がない」は男性62.5%、女性42.4%で21ポイント、「自分の趣味に力を入れたい」は男性81.3%、女性45.5%で35ポイント男性の方が多くなっている。「仕事や勉強に力を入れたい」、「友人と過ごす時間を大切にしたい」、「子どもの養育で忙しい」などは、女性の方が多くなっている。

・交際相手を欲しいと思わない理由（年代別・結婚歴有無別）





## ② 年代別の傾向

「20～24歳」では、「自分の趣味に力を入れたい」、「仕事や勉強に力を入れたい」、「友人と過ごす時間を大切にしたい」の割合（各々76.9%、23.1%、15.4%）が他年代と比較すると多くなっている。一方で、「恋愛が面倒」、「恋愛に興味がない」の割合（各々46.2%、15.4%）は他年代に比べ少なくなっている。「恋愛が面倒」は、「30～34歳」が81.8%、「25～29歳」が66.7%と多く、「恋愛に興味がない」は、「25～29歳」66.7%、「30～34歳」63.6%となっている。

20歳代前半は、恋愛に興味はあるが他のものを優先したい、20歳代後半以降の年代は、恋愛そのものに関心がない傾向にある。

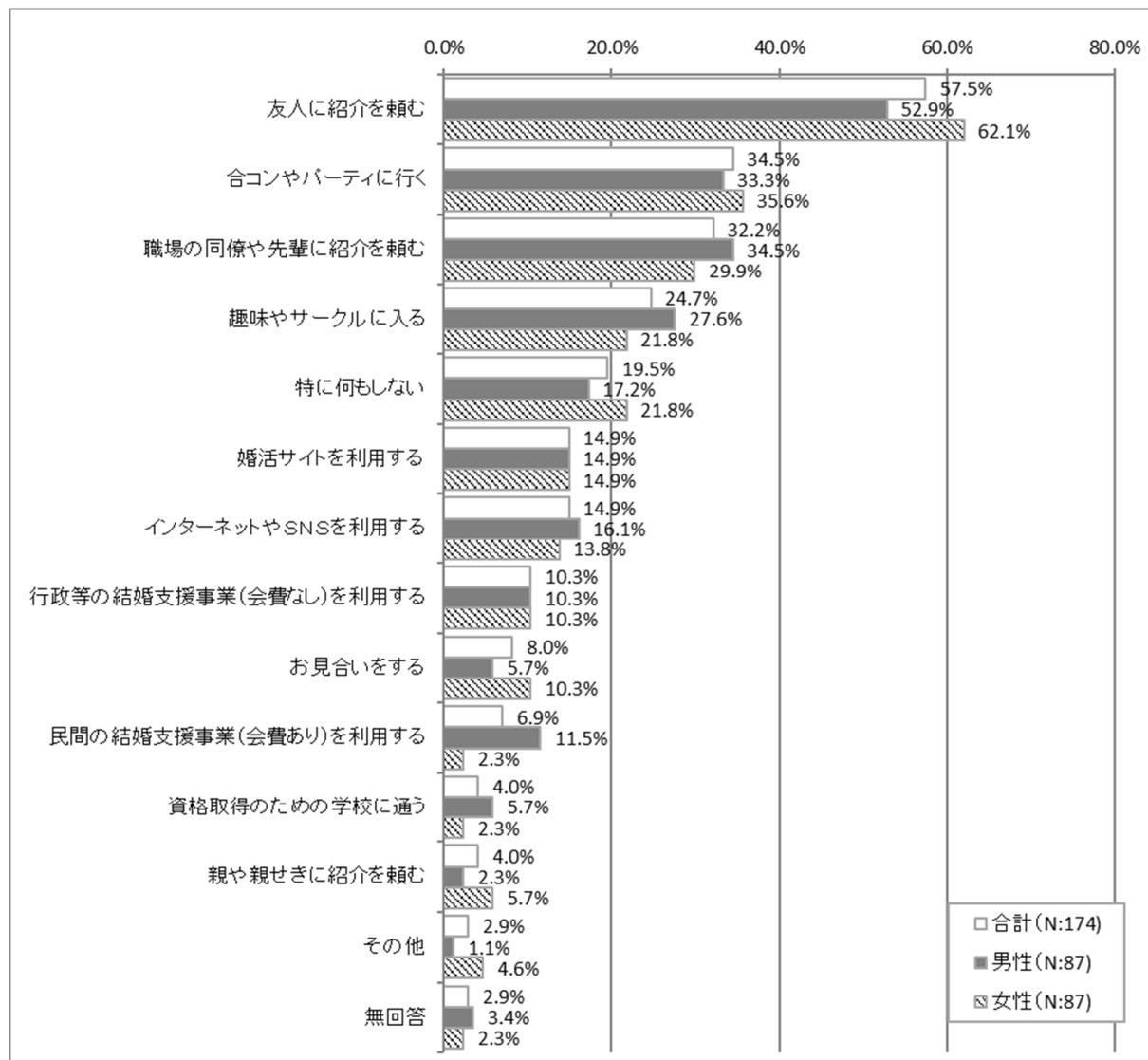
## ③ 結婚歴有無別の傾向

「恋愛が面倒」は、「結婚歴有」が71.4%、「結婚歴無」が59.5%で、「結婚歴有」の方が11ポイント多くなっている。「自分の趣味に力を入れたい」は、「結婚歴無」が64.3%、「結婚歴有」が14.3%となっており、50ポイント「結婚歴無」が多くなっている。

また、「子どもの養育で忙しい」、「結婚で失敗して異性と交際する気になれない」は、「結婚歴無」が0%に対して「結婚歴有」の割合（各々42.9%、28.6%）が多くなっている。

問14. 交際している人がいないが、交際相手を欲しいと思っている方にお聞きします。  
交際相手との出会いのために行いたいことをお答えください。(3つまで)

・交際相手との出会いのために行いたいこと（合計・男女別）

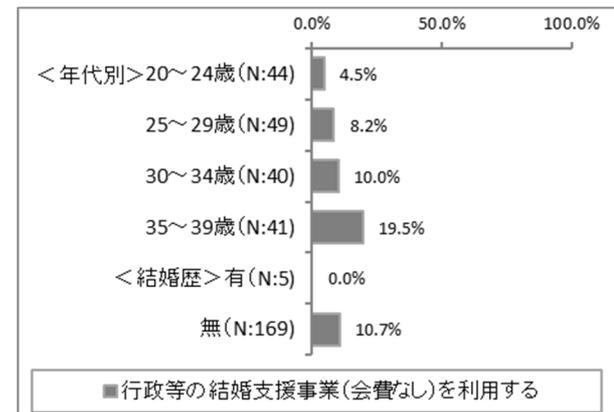
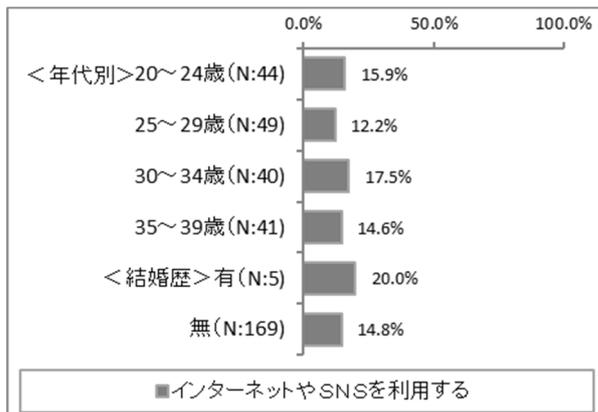
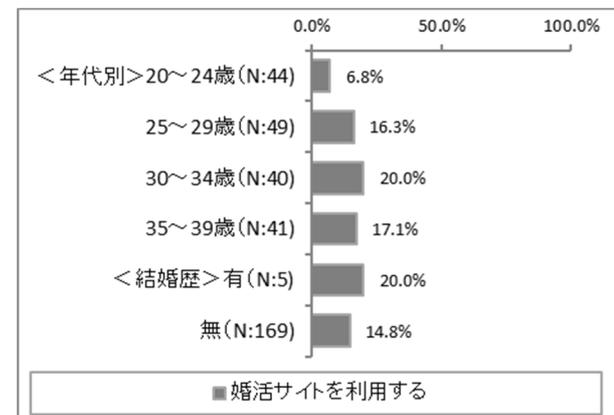
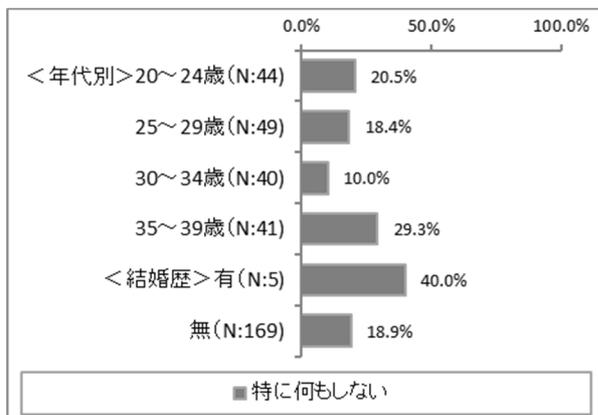
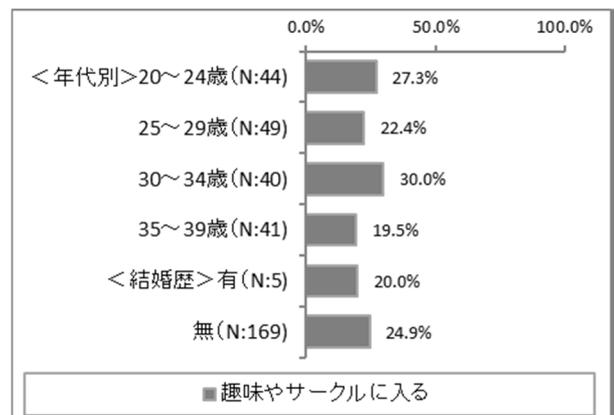
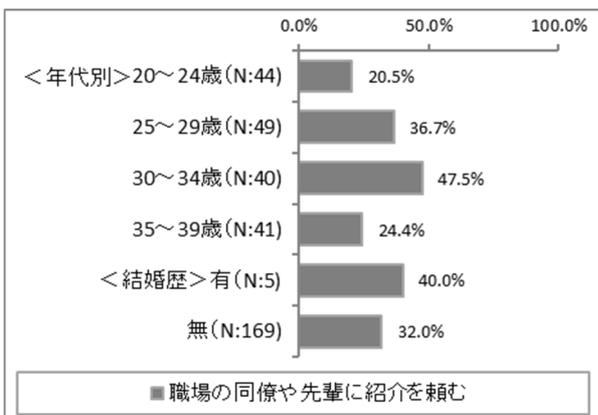
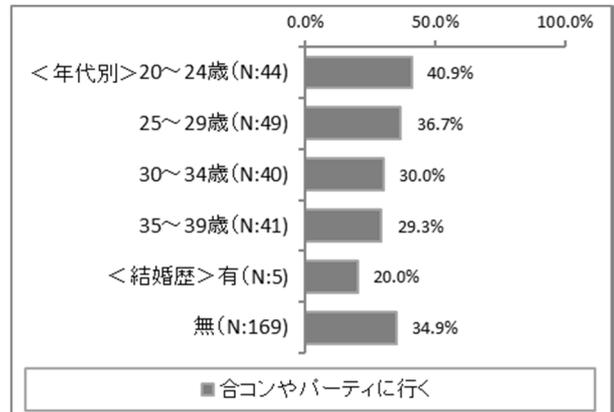
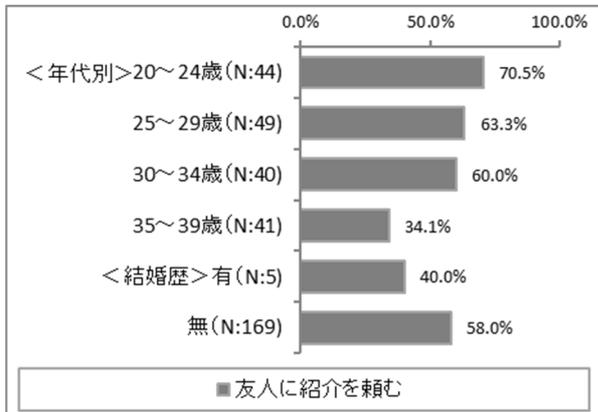


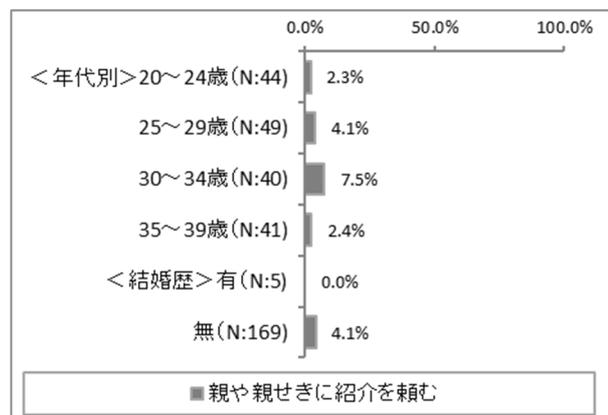
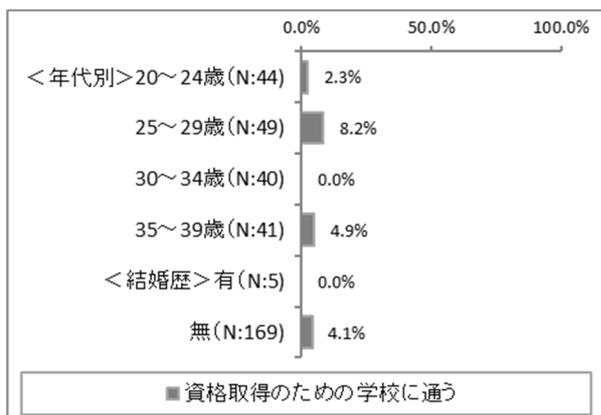
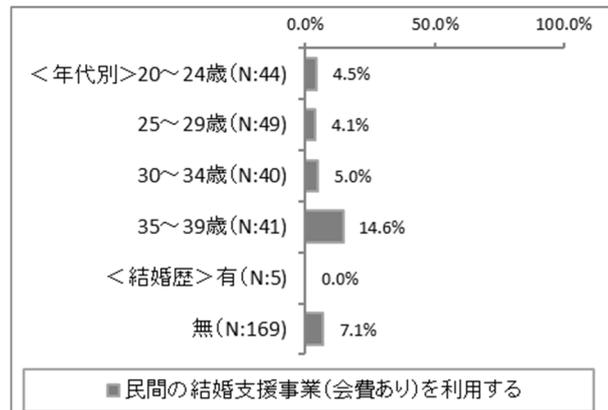
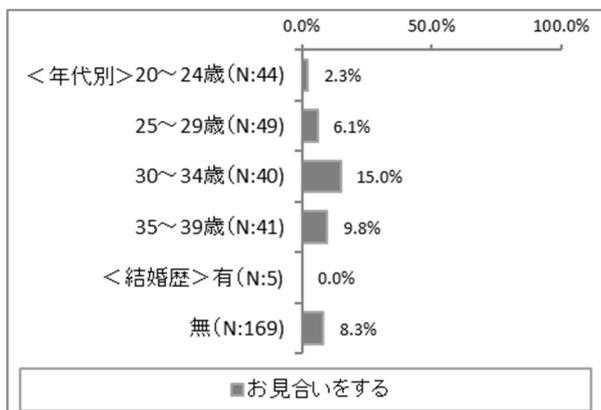
全体では、「友人に紹介を頼む」が57.5%で、次いで「合コンやパーティに行く」34.5%、「職場の同僚や先輩に紹介を頼む」32.2%、「趣味やサークルに入る」24.7%、「婚活サイトを利用する」14.9%、「インターネットやSNSを利用する」14.9%、「行政等の結婚支援事業（会費なし）を利用する」10.3%となっている。また、「特に何もしない」は19.5%となっている。

① 男女別の傾向

「友人に紹介を頼む」は男性が52.9%、女性が62.1%で、女性が9ポイント多くなっている。また、「行政等の結婚支援事業（会費なし）を利用する」は男女とも10.3%であるが、「民間の結婚支援事業（会費あり）を利用する」は、男性が11.5%、女性が2.3%で、男性が10ポイント多くなっている。

・交際相手との出会いのために行いたいこと（年代別・結婚歴有無別）





## ② 年代別の傾向

「友人に紹介を頼む」は、年代が下がるにつれて多くなっており、「20～24歳」の70.5%が最も多く、「35～39歳」が34.1%で最も少なくなっている。「合コンやパーティに行く」も同様に年代が下がるにつれて多くなっており、「20～24歳」の割合(40.9%)が最も多く、「35～39歳」が29.3%で最も少なくなっている。「職場の同僚や先輩に紹介を頼む」、「趣味やサークルに入る」、「婚活サイトを利用する」は、「30～34歳」の割合(各々47.5%、30.0%、20.0%)が最も多くなっている。「特に何もしない」、「行政等の結婚支援事業(会費なし)を利用する」、「民間の結婚支援事業(会費あり)を利用する」は、「35～39歳」の割合(各々29.3%、19.5%、14.6%)が最も多くなっている。

## ③ 結婚歴有無別の傾向

「結婚歴有」は、「職場の同僚や先輩に紹介を頼む」、「特に何もしない」が、ともに40.0%と多くなっている。「結婚歴無」は、「友人に紹介を頼む」、「合コンやパーティに行く」の割合(各々58.0%、34.9%)が多くなっており、全体の傾向と同じである。

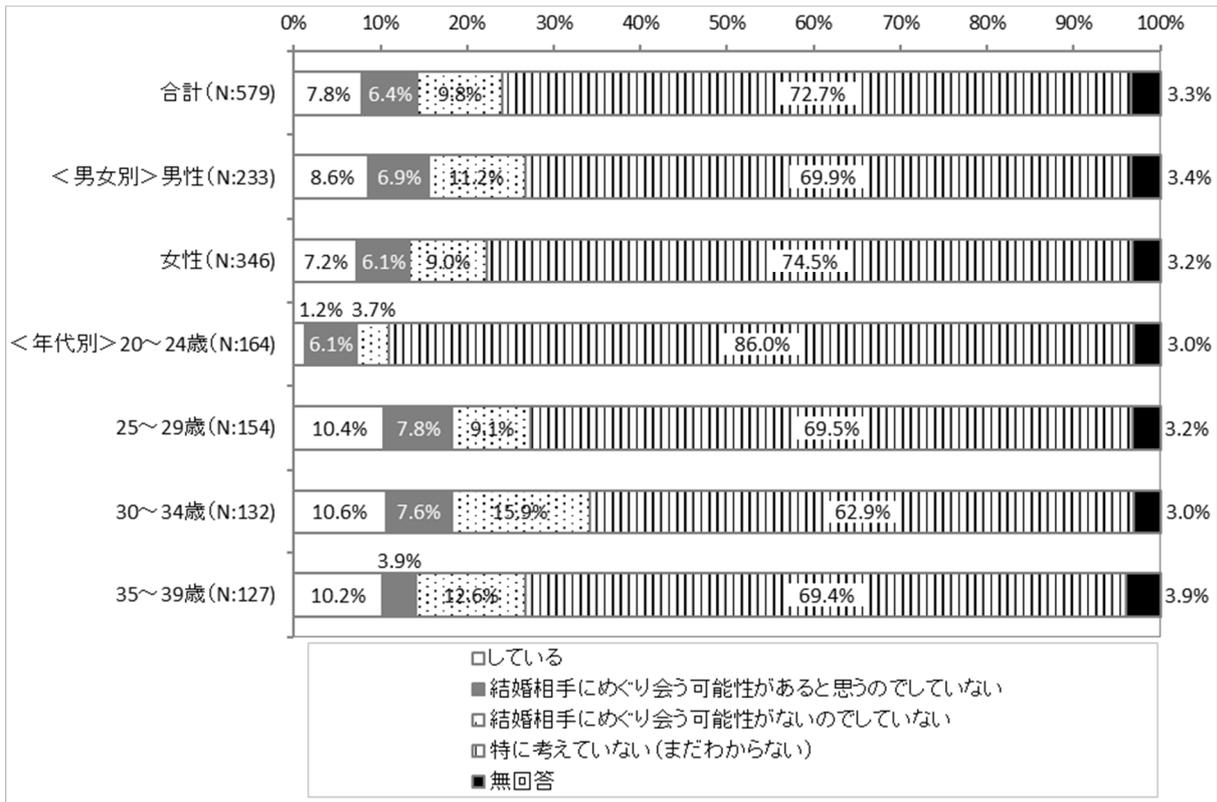
### 3. 結婚活動に関する意識・実態

問15. あなたは現在結婚活動をしていますか。(1つ)

問16. 現在結婚活動をしている方にお聞きします。

何歳ころから結婚活動始めましたか。(1つ)

#### ・結婚活動の有無



全体では、「特に考えていない（まだわからない）」が72.7%で最も多く、次いで「結婚相手にめぐり会う可能性がないのでしていない」が9.8%、「している」が7.8%、「結婚相手にめぐり会う可能性があると思うのでしていない」が6.4%となっている。

#### ① 男女別の傾向

「特に考えていない（まだわからない）」は男性が69.9%、女性が74.5%で女性が多く、「結婚相手にめぐり会う可能性がないのでしていない」は男性が11.2%、女性が9.0%、「している」は男性が8.6%、女性が7.2%で若干男性が多くなっている。

#### ② 年代別の傾向

「特に考えていない（まだわからない）」は「20~24歳」の割合（86.0%）が最も多く、他の年代では60%台となっている。「結婚相手にめぐり会う可能性がないのでしていない」は、「30~34歳」が15.9%で最も多く、「35~39歳」が12.6%となっている。「している」は「20~24歳」の割合が1.2%と少なく、他の年代は約10%となっている。

③ 結婚活動を始めた年齢

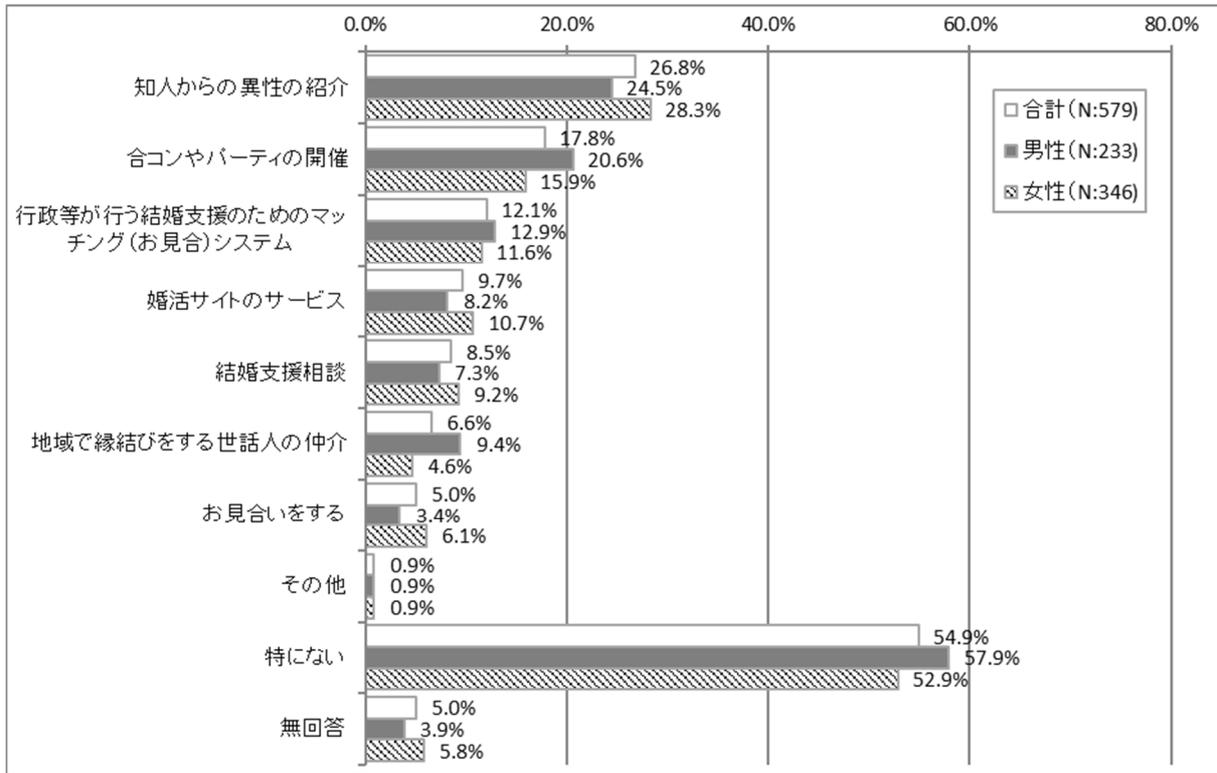
	男女計	男性	女性
合計	27.9歳	28.7歳	27.4歳
20～24歳	21.0歳	20.0歳	22.0歳
25～29歳	24.8歳	25.0歳	24.6歳
30～34歳	29.2歳	29.0歳	29.4歳
35～39歳	31.5歳	33.3歳	30.0歳

結婚活動を「している」場合、全体では、平均で27.9歳に活動を始めており、男女別では、男性28.7歳、女性が27.4歳となっている。

年代別では、「20～24歳」21.0歳、「25～29歳」24.8歳、「30～34歳」29.2歳、「35～39歳」31.5歳と年代が上がるにつれ、結婚活動を始めた年齢は遅くなっている。

問17. 結婚活動において現在又は将来に必要なサポート(又は実施して欲しい支援)をお答えください。特にない場合は「9. 特にない」のみを記入してください。(3つまで)

・結婚活動における必要なサポート（合計・男女別）

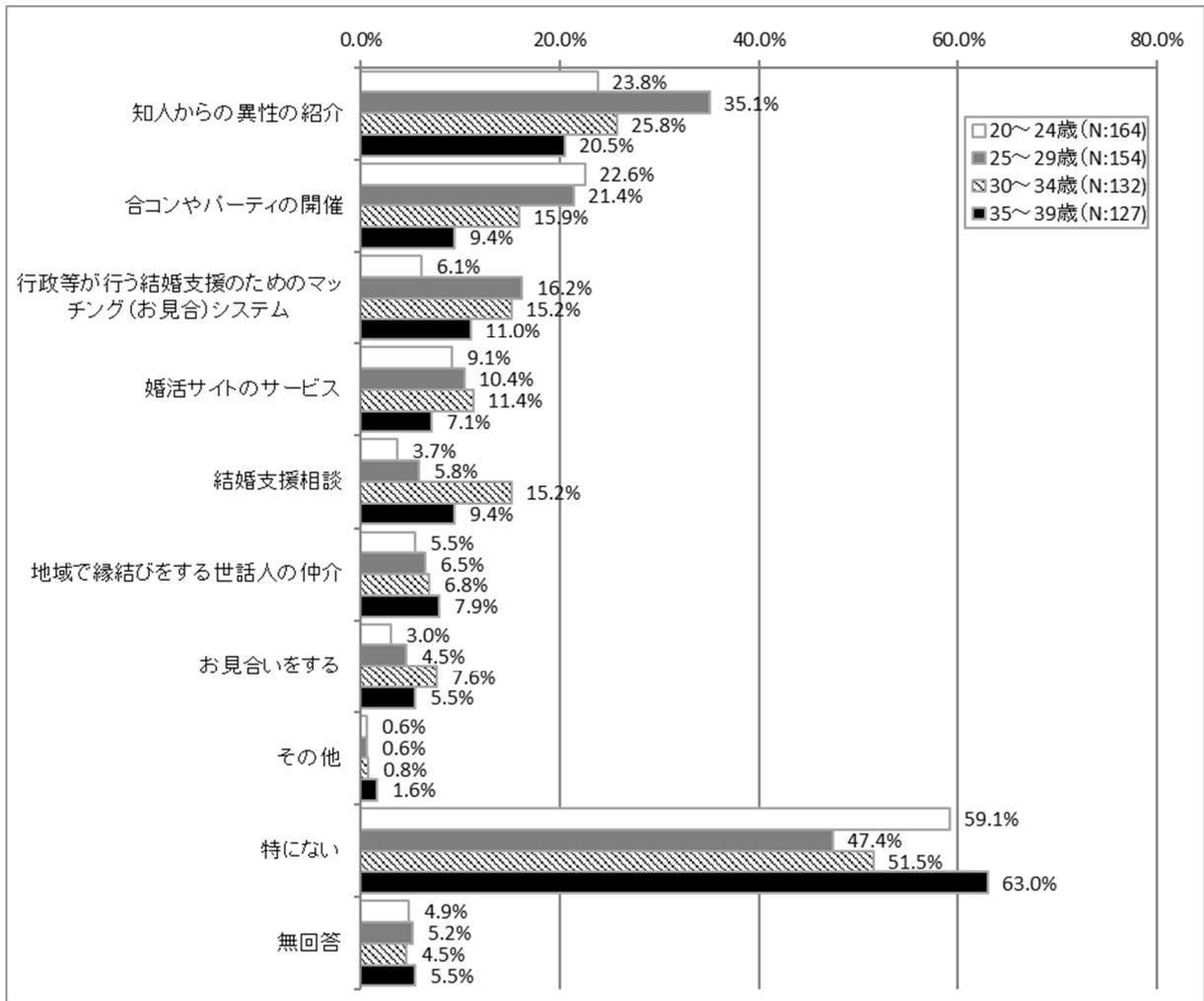


全体では、「特にない」が54.9%で最も多く、次いで「知人からの異性の紹介」が26.8%、「合コンやパーティの開催」が17.8%、「行政等が行う結婚支援のためのマッチング（お見合）システム」が12.1%となっており、他の項目については10%以下となっている。

① 男女別の傾向

「特にない」、「合コンやパーティの開催」、「地域で縁結びをする世話人の仲介」では、男性が女性より5ポイント前後多くなっている。「知人からの異性の紹介」、「婚活サイトのサービス」、「結婚支援相談」、「お見合いをする」は女性が男性より2ポイント前後多くなっている。

・結婚活動における必要なサポート（年代別）

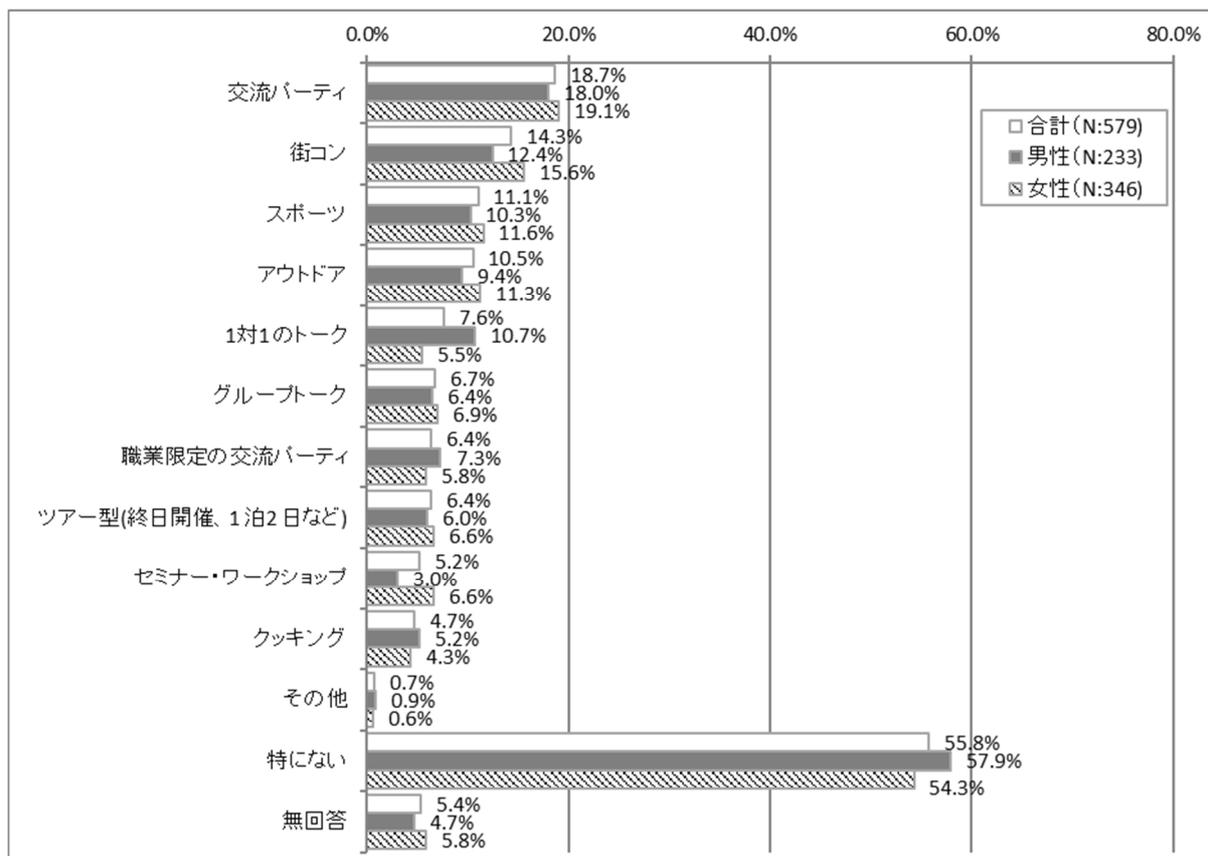


② 年代別の傾向

「特にない」は、「35~39歳」が63.0%で最も多く、「20~24歳」が59.1%となっている。「知人からの異性の紹介」は、「25~29歳」が35.1%で最も多く、他世代の20~25%と比較して10ポイント以上多くなっている。「合コンやパーティの開催」は、年齢が下がるにつれ多くなっており、「20~24歳」が22.6%と最も多くなっている。

問18. 現在結婚活動でよく利用する(又は今は結婚活動をしていなくても将来的に利用してみたい)イベント・セミナー等について教えてください。特にない場合は「12. 特にない」のみを記入してください。(3つまで)

・結婚活動でよく利用するイベント・セミナー(合計・男女別)

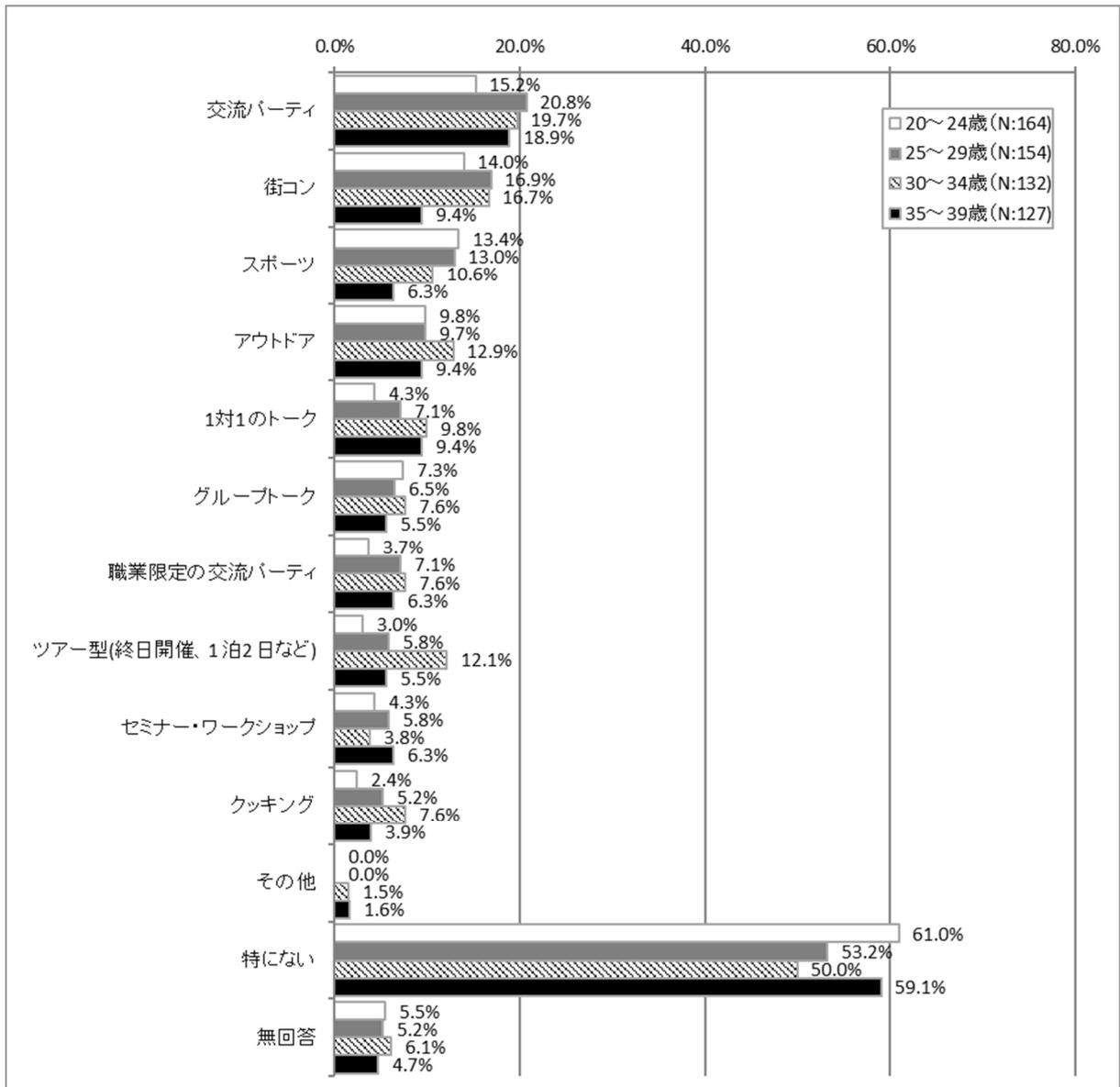


全体では、「特にない」が最も多く 55.8%となっている。他の項目では突出して多い項目はないが、「交流パーティ」が 18.7%、「街コン」14.3%、「スポーツ」11.1%、「アウトドア」10.5%となっており、他の項目は 10%以下になっている。

① 男女別の傾向

「特にない」は男性 57.9%、女性 54.3%で、「交流パーティ」、「街コン」、「スポーツ」、「アウトドア」、「ツアー型(終日開催、1泊2日など)」などは、男性より女性の方が多く、「1対1のトーク」、「クッキング」などは女性より男性の方が多くなっている。

・結婚活動でよく利用するイベント・セミナー（年代別）

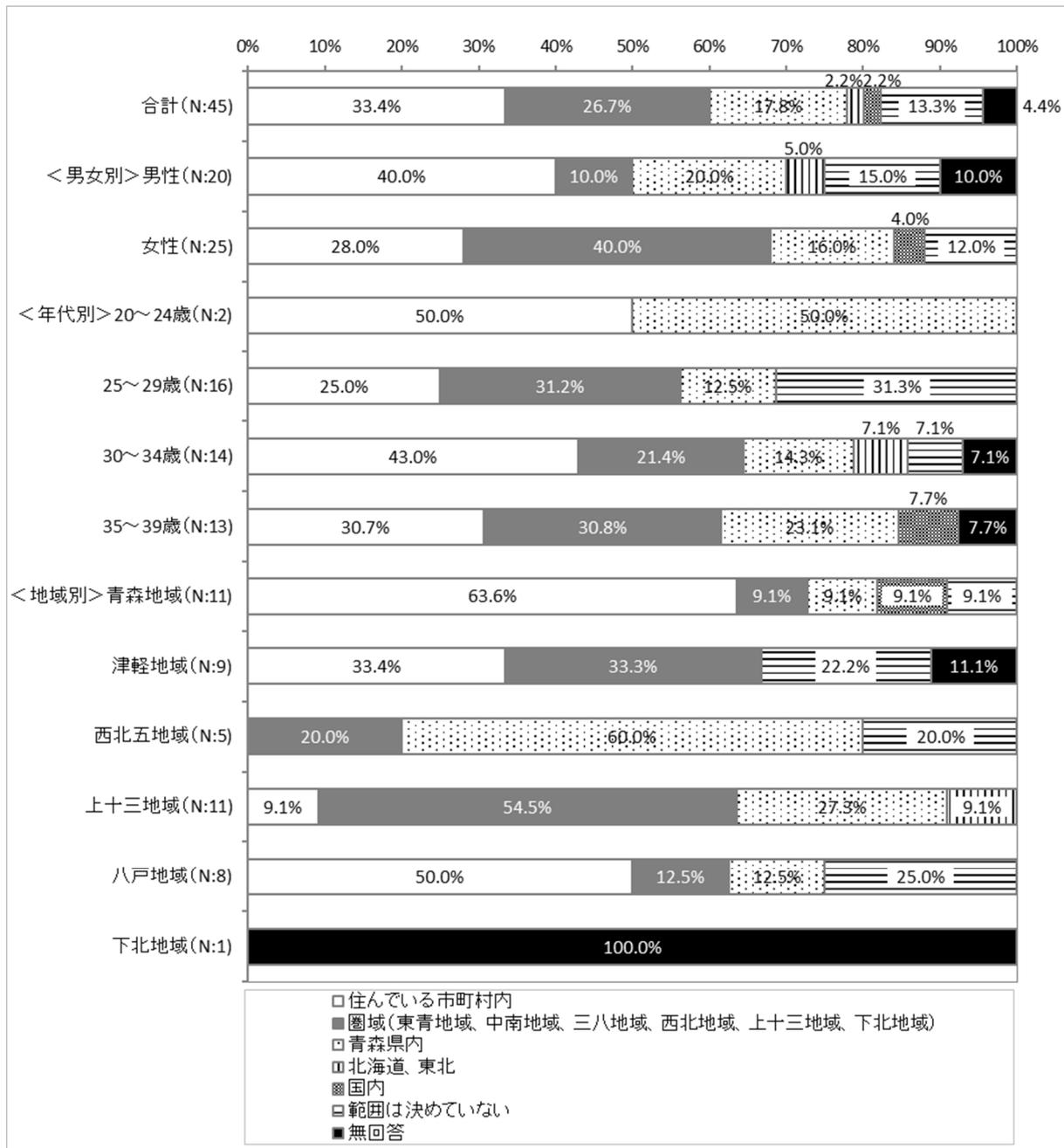


② 年代別の傾向

「特にない」は、「20~24歳」、「35~39歳」の割合（各々61.0%、59.1%）で多くなっている。「30~34歳」は「特にない」が50.0%で最も少なくなっており、「アウトドア」、「ツアー型（終日開催、1泊2日など）」、「クッキング」などは、他年代より多くなっている。

問19. 結婚活動をしている方にお聞きします。結婚相手を探すため、イベント等に参加する地域をお答えください。(1つ)

・ イベント参加地域



「結婚活動をしている」場合のイベント参加地域について、全体では、「住んでいる市町村内」が33.4%、「圏域（東青地域、中南地域、三八地域、西北地域、上十三地域、下北地域）」26.7%、「青森県内」17.8%、「範囲は決めていない」13.3%となっており、遠方になるほど割合は少なくなっている。

① 男女別の傾向

「住んでいる市町村内」は、男性が 40.0%、女性 28.0%と 12 ポイント男性が多いのに対して「圏域」では、男性 10.0%、女性 40.0%で 30 ポイント女性が多くなっている。

② 年代別の傾向

「住んでいる市町村内」は、「20～24 歳」が 50.0%、「30～34 歳」が 43.0%となっている。年代が上がるにつれ、青森県内の割合が高まっており、また広範囲になっている

③ 地域別の傾向

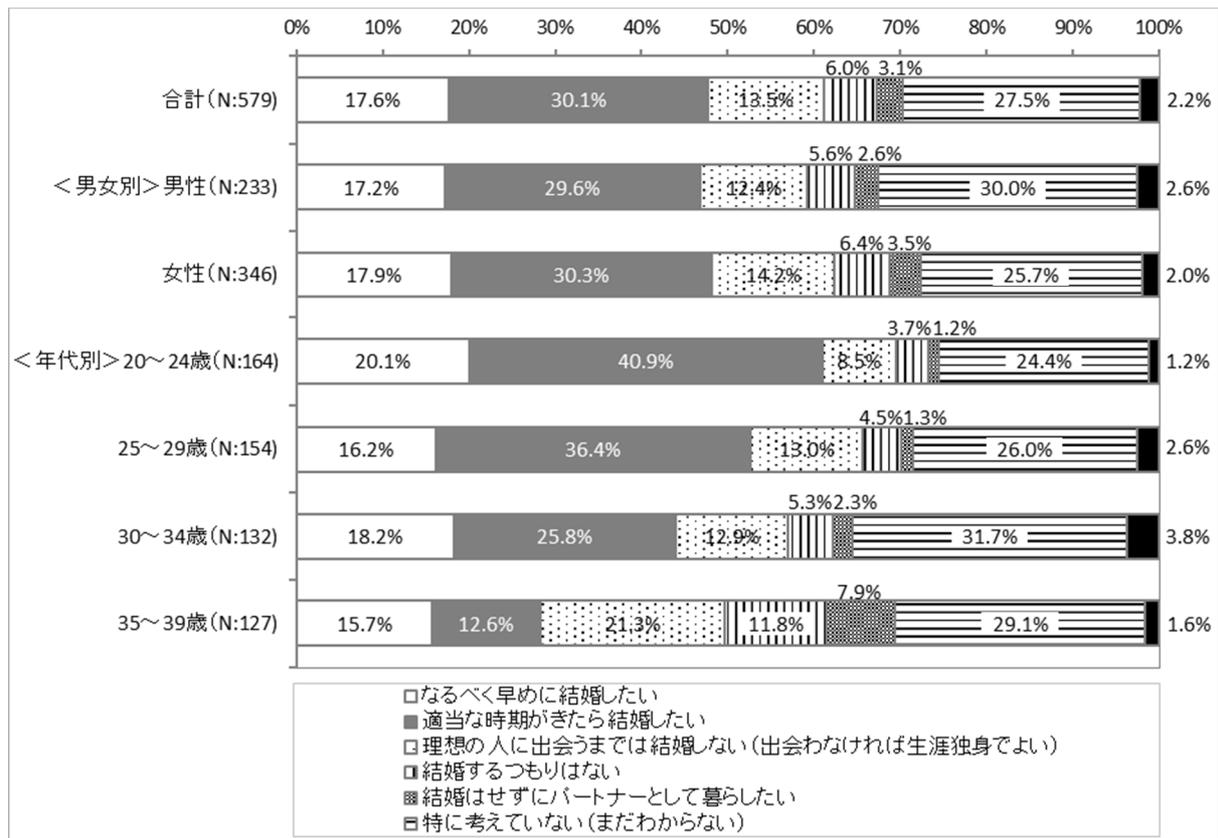
「住んでいる市町村内」は、「青森地域」で 63.6%、「八戸地域」で 50.0%、「津軽地域」33.4%で他地域は 10%以下となっている。「圏域」では、「上十三地域」が 54.5%、「津軽地域」が 33.3%、他地域は 20%以下となっている。

#### 4. 結婚に関する意識

問20. あなたの結婚に対する希望を教えてください。(1つ)

「1. なるべく早めに結婚したい」「2. 適当な時期がきたら結婚したい」を選択した場合は記入欄にその年齢も記載してください。

##### ・結婚に対する希望



全体では、「適当な時期がきたら結婚したい」が30.1%と最も多く、次いで「特に考えていない」27.5%、「なるべく早めに結婚したい」17.6%、「理想の人に出会うまでは結婚しない（出会わなければ生涯独身でよい）」13.5%となっている。

なお、男女別では大きな差は見られない。

##### ① 年代別の傾向

「なるべく早めに結婚したい」は、「20~24歳」が20.1%で最も多く、「35~39歳」が15.7%で最も少なくなっている。「適当な時期がきたら結婚したい」は、年代が下がるにつれ大きくなっており、「20~24歳」が40.9%で最も多く、「35~39歳」が12.6%と最も少なくなっている。一方で、「理想の人に出会うまでは結婚しない（出会わなければ生涯独身でよい）」、「結婚するつもりはない」、「結婚はせずにパートナーとして暮らしたい」は年代が上がるにつれ多くなっており、「35~39歳」の割合（各々21.3%、11.8%、7.9%）が最も多くなっている。

## ② 交際状況別の傾向

「交際している人はいない」と回答した者では、「特に考えていない」が30.9%と最も多いが、「なるべく早めに結婚したい」は16.4%、「適当な時期がきたら結婚したい」は、24.0%となっており、約40%は結婚願望がある。

## ③ 結婚希望年齢

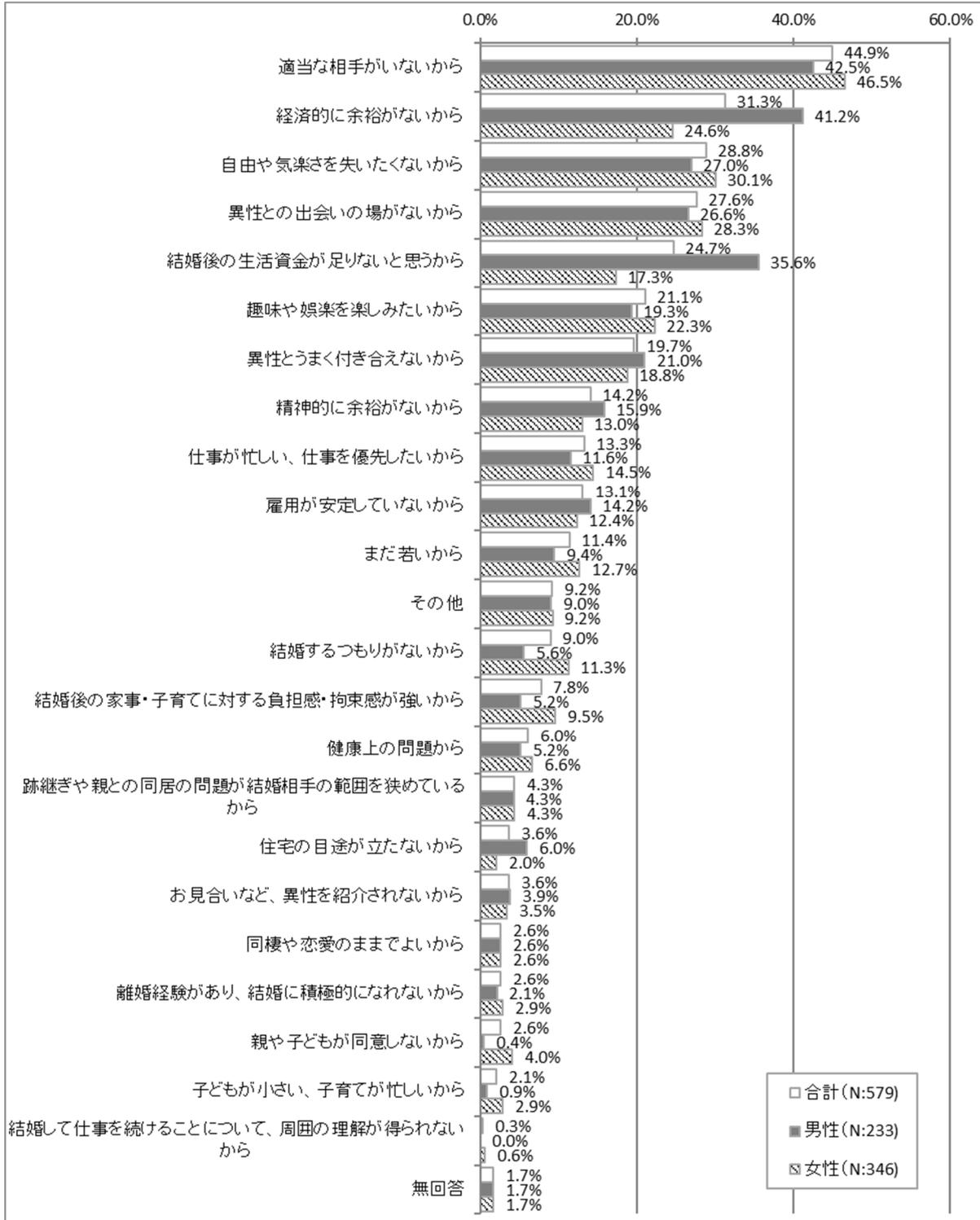
	なるべく早めに結婚したい	適当な時期がきたら結婚したい
男性	32.3歳	31.6歳
女性	29.7歳	29.9歳
20～24歳	25.3歳	27.1歳
25～29歳	29.2歳	29.7歳
30～34歳	34.0歳	34.4歳
35～39歳	38.7歳	40.4歳
平均	30.7歳	30.6歳

「なるべく早めに結婚したい」を選択した場合の結婚希望平均年齢は、全体では30.7歳となっている。年代別では、「20～24歳」が25.3歳で年代が上がるにつれて結婚希望年齢も上がっている。

「適当な時期がきたら結婚したい」を選択した場合の結婚希望平均年齢は、全体では30.6歳となっており、「なるべく早めに結婚したい」より0.1歳ではあるが、結婚希望平均年齢が低くなっている。年代別では、「なるべく早めに結婚したい」と同様で「20～24歳」が27.1歳で年代が上がるにつれて希望年齢も上がっている。男女別では男性が31.6歳、女性が29.9歳となっている。

問21. あなたが、現在、結婚されていない背景には、どのようなことがあると考えますか。  
(5つまで)

・結婚していない背景（合計・男女別）

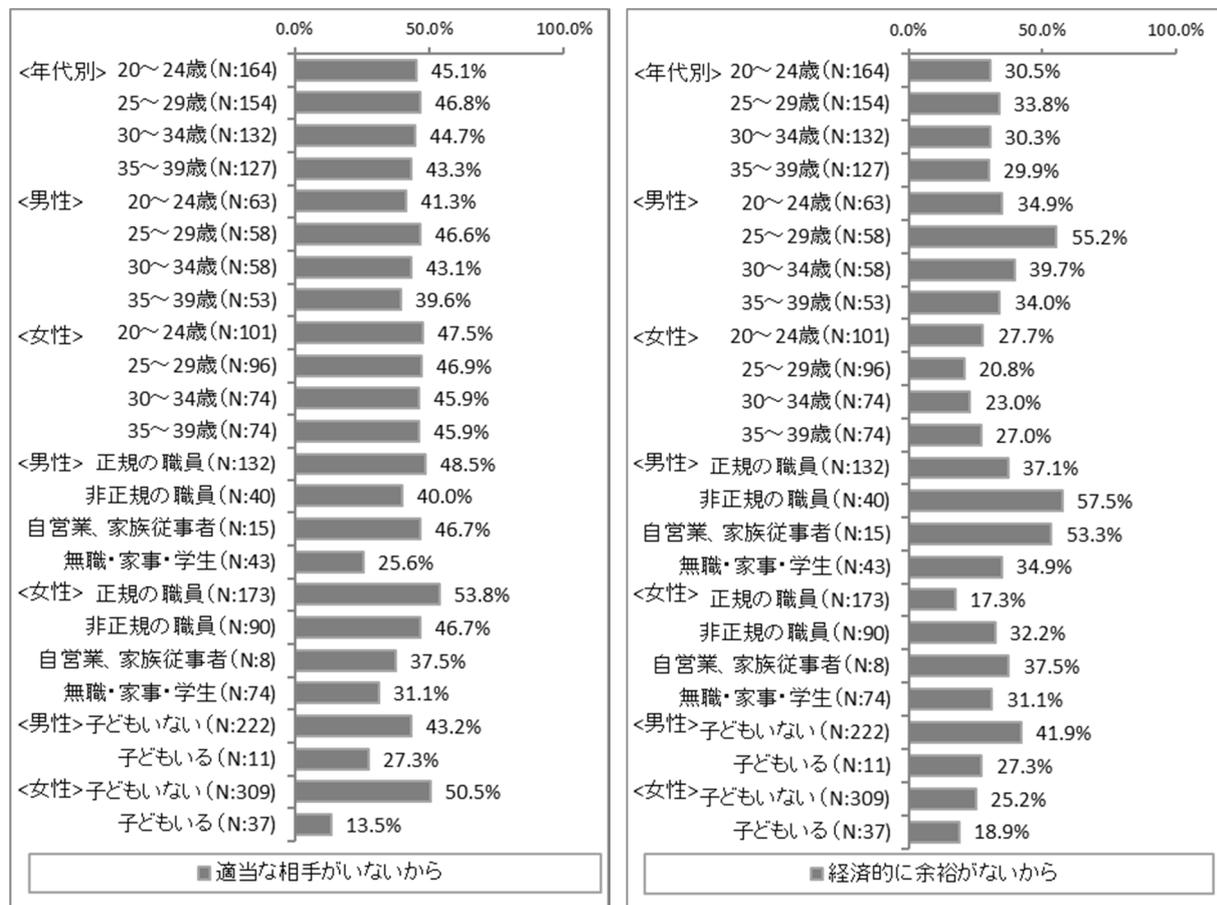


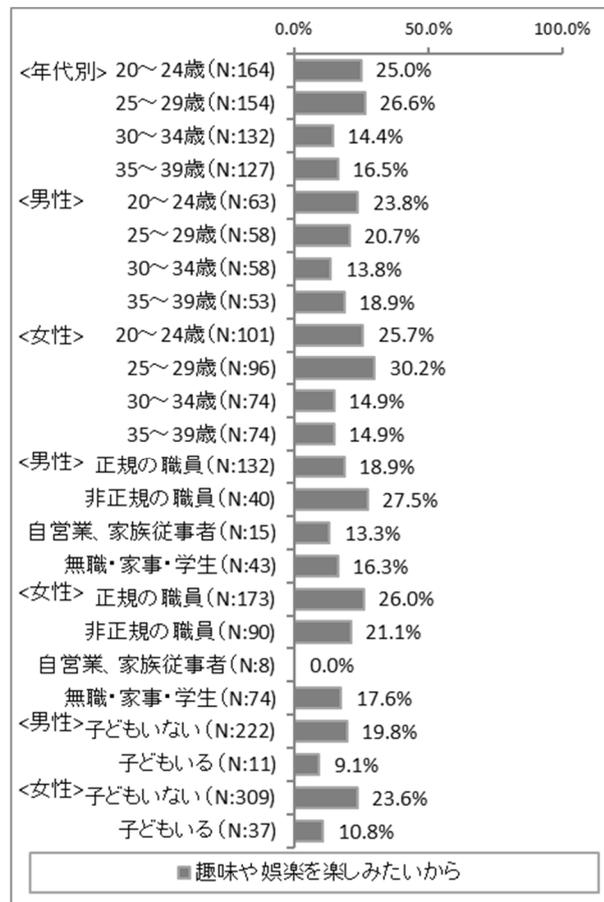
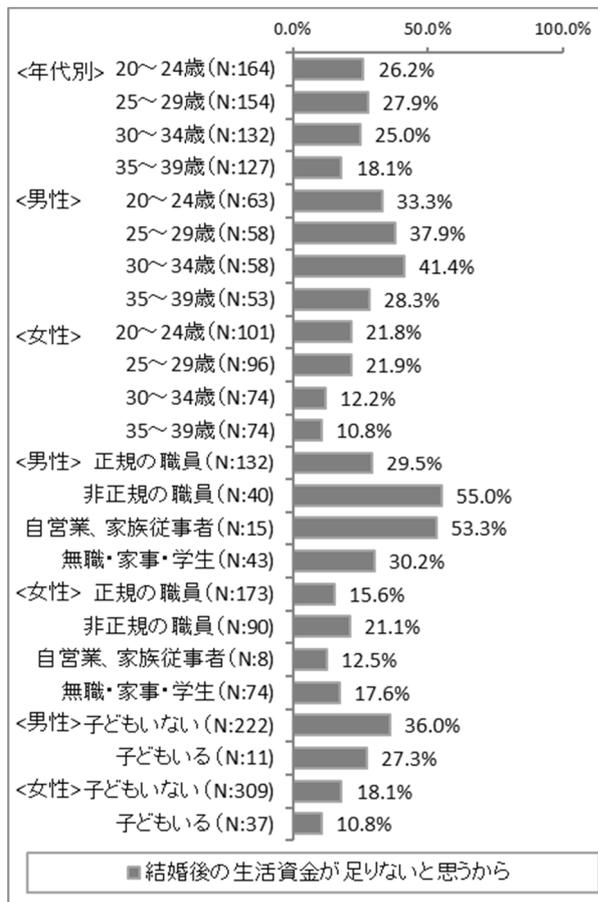
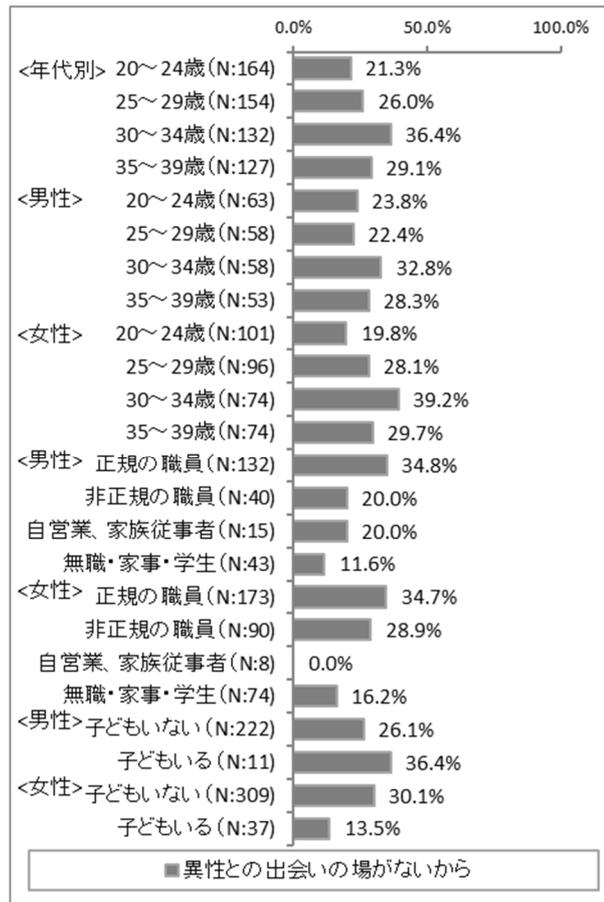
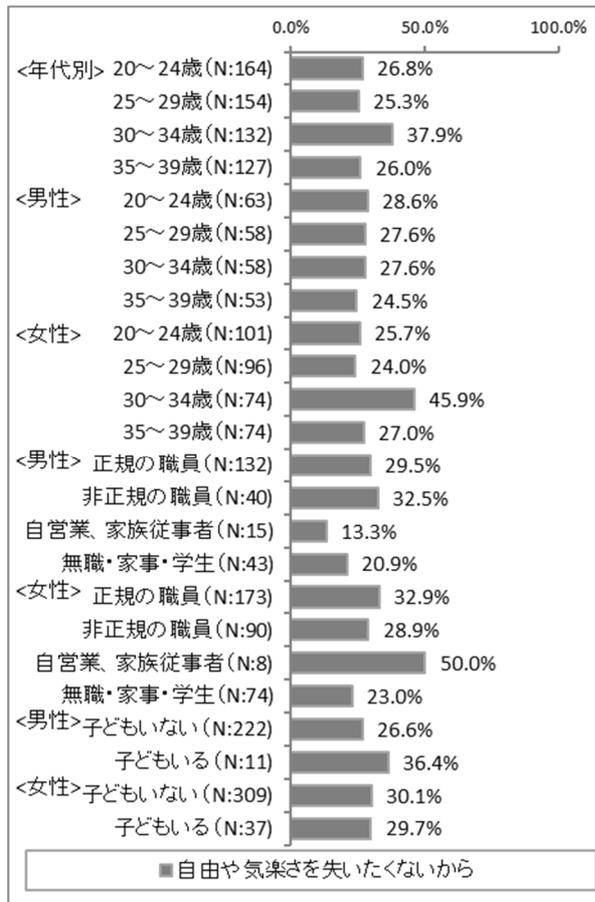
全体では、「適切な相手がいないから」が44.9%で最も多く、次いで「経済的に余裕がないから」が31.3%、「自由や気楽さを失いたくないから」が28.8%、「異性との出会いの場がないから」が27.6%、「結婚後の生活資金が足りないと思うから」が24.7%となっている。

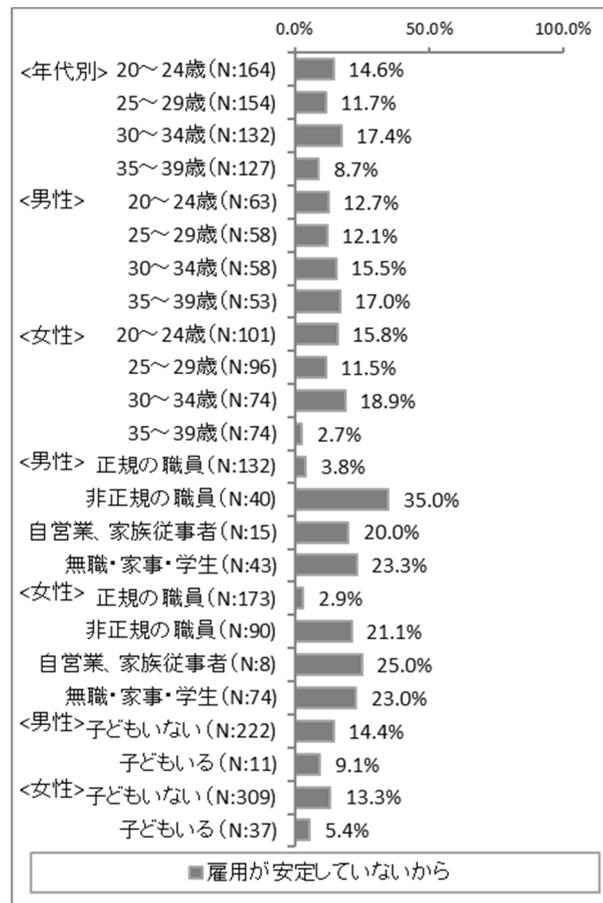
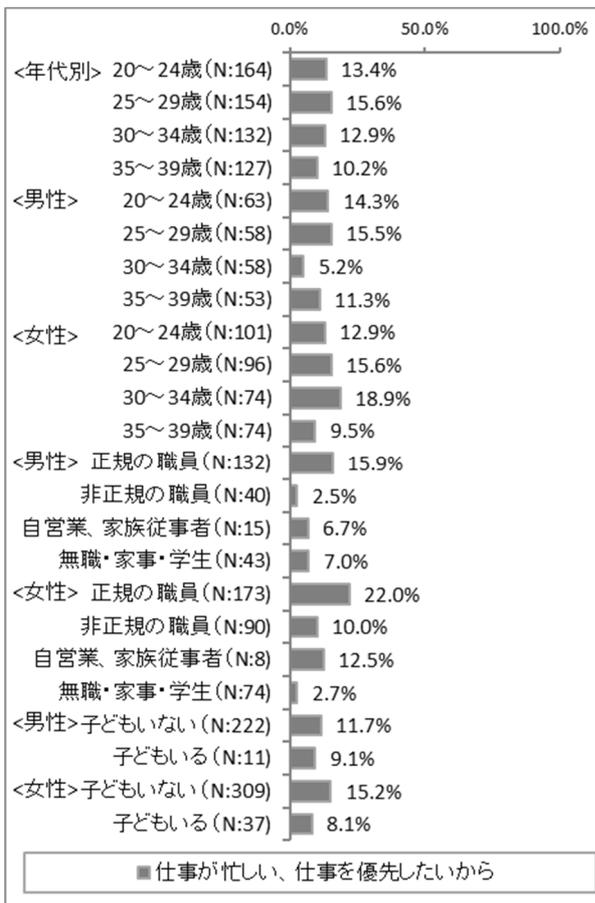
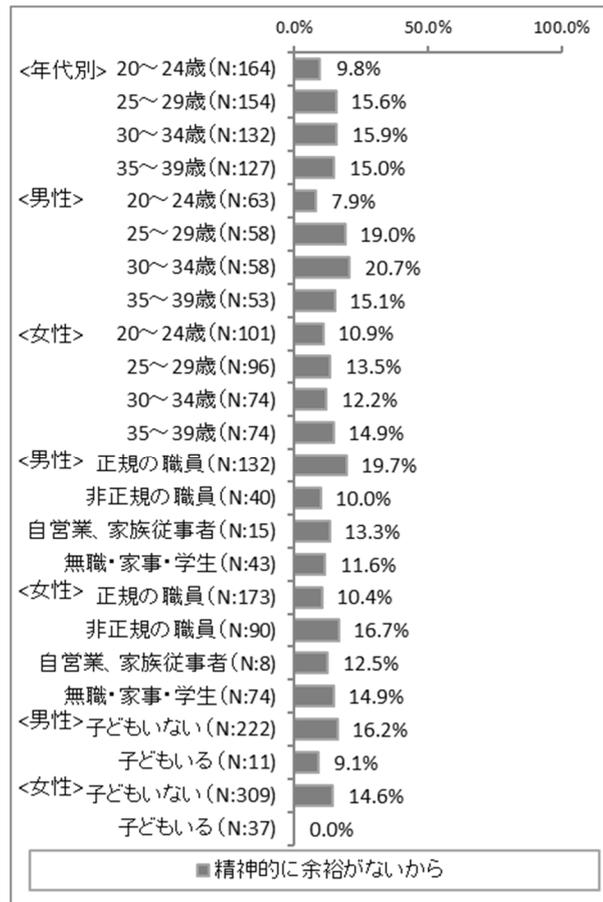
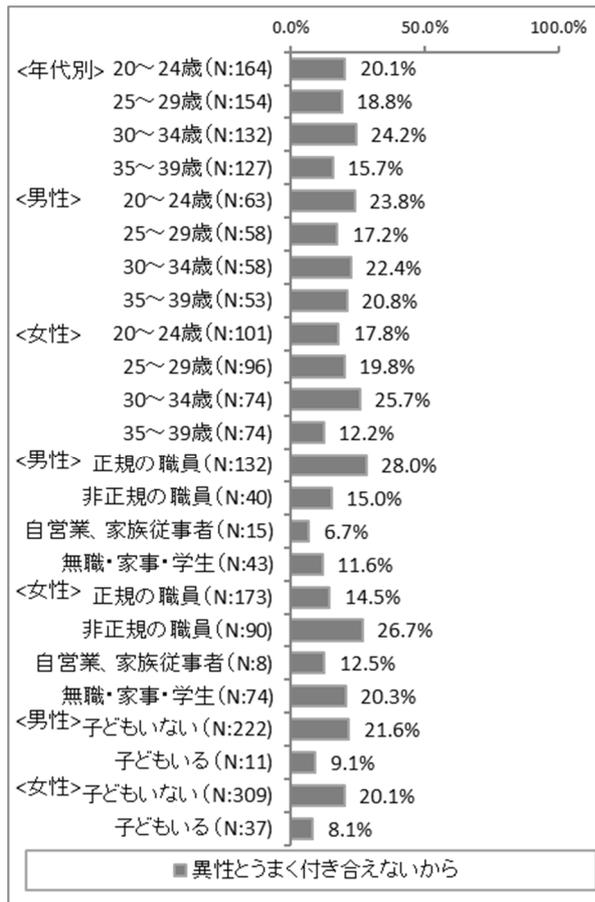
### ① 男女別の傾向

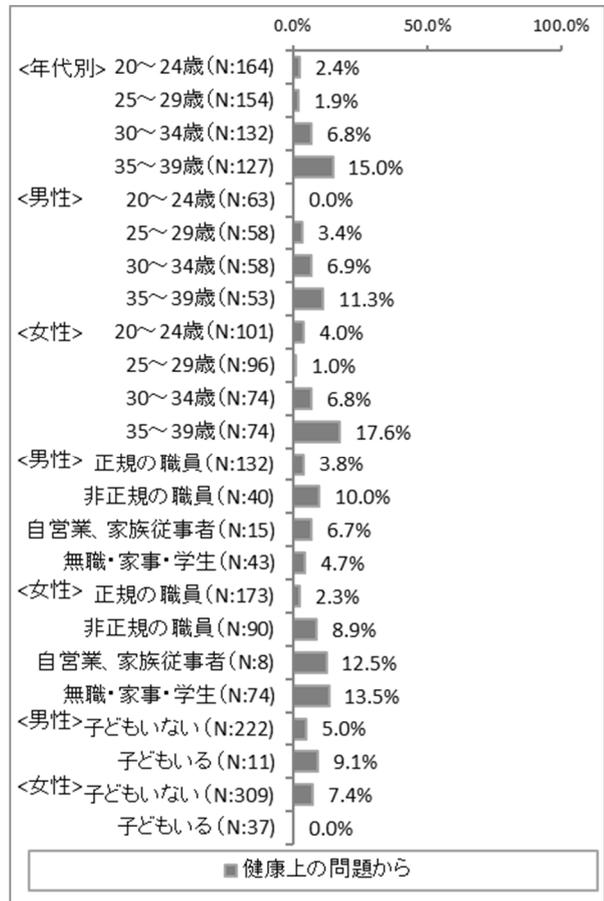
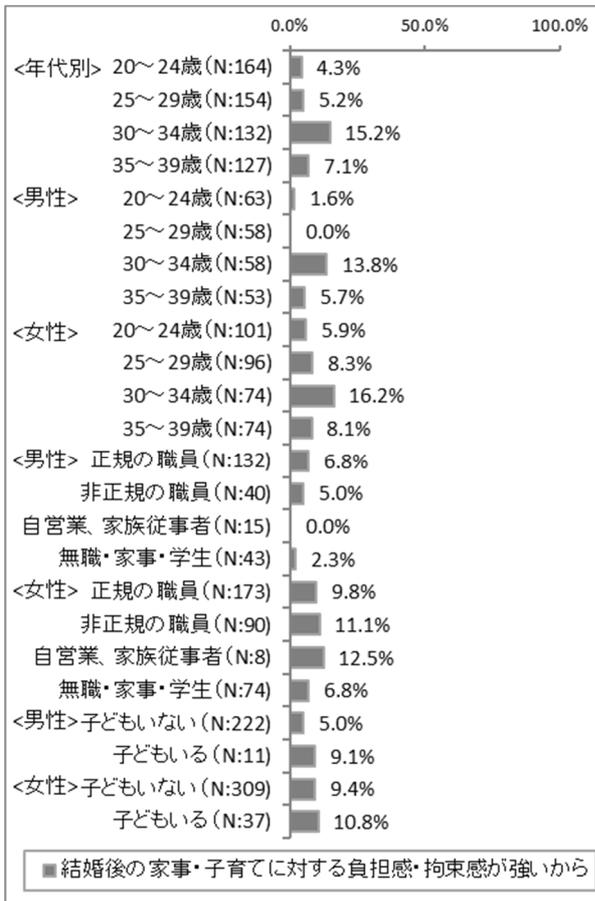
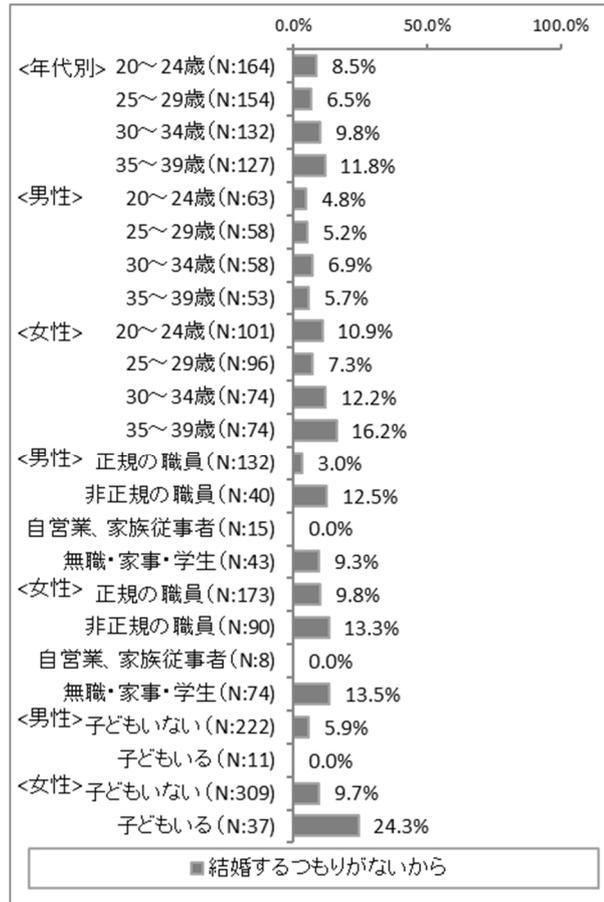
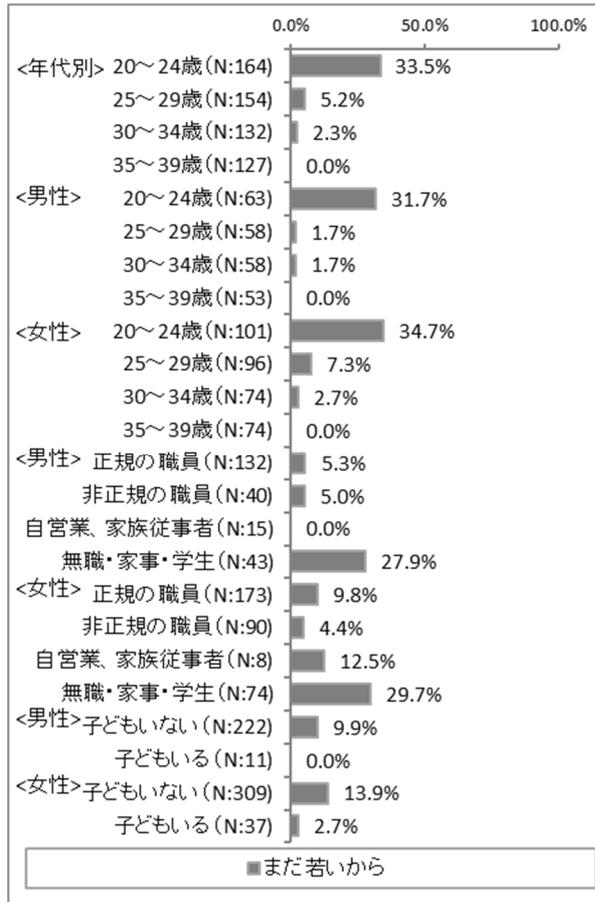
「適切な相手がいないから」、「自由や気楽さを失いたくないから」、「異性との出会いの場がないから」、「趣味や娯楽を楽しみたいから」などは女性の方が男性より3ポイント前後多いが、「経済的に余裕がないから」、「結婚後の生活資金が足りないと思うから」という経済的な背景理由は、男性の方が女性より、それぞれ16ポイント、19ポイント多くなっている。

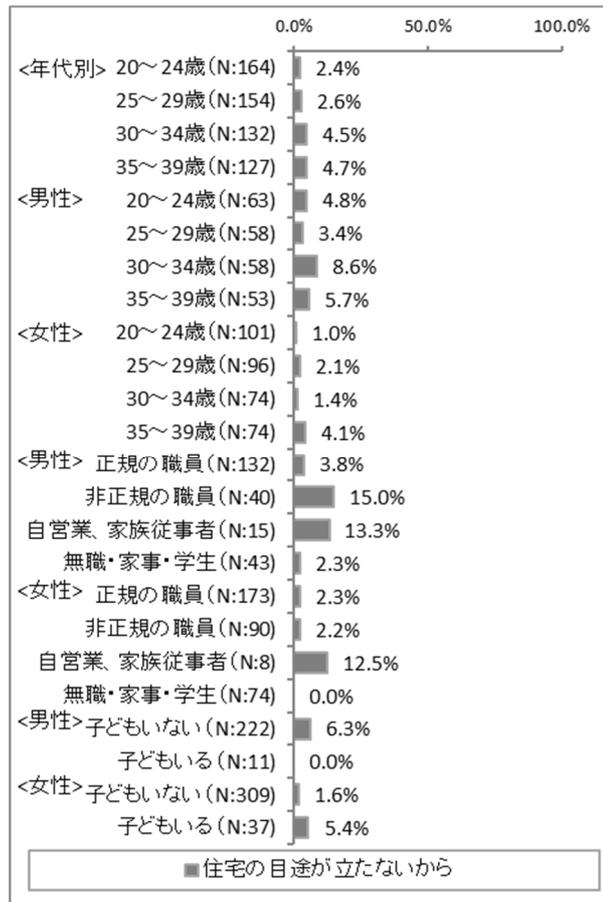
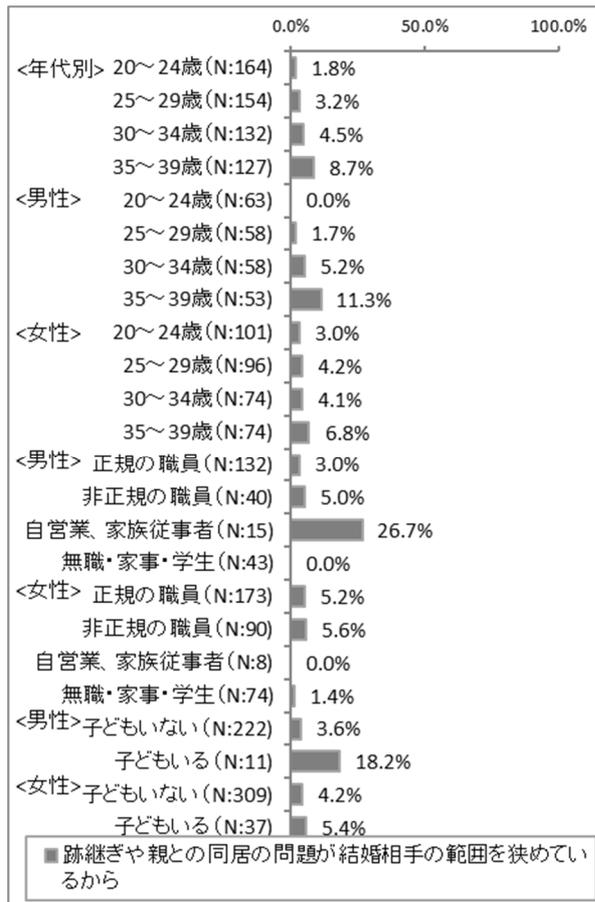
#### ・結婚していない背景（年代別・男女別年代別・男女別就労状況別・男女別家族状況別）













## ② 年代別の傾向

「適当な相手がないから」、「経済的に余裕がないから」は年代による差はほとんど見られない。「まだ若いから」は「20～24歳」で33.5%となっており、他年代の5%以下より28ポイント以上多くなっている。また、「30～34歳」では、「自由や気楽さを失いたくないから」が37.9%で他年代より11ポイント以上多く、「異性との出会いの場がないから」が36.4%で他年代より7ポイント以上多くなっている。

## ③ 男女別年代別の傾向

男性は、「経済的に余裕がないから」は、「25～29歳」で55.2%と最も多くなっており、他の年代の割合（30%台）と比べ大きな差が見られる。「自由や気楽さを失いたくないから」は、年代が下がるにつれて多くなっており、「20～24歳」が28.6%で最も多くなっている。

また、女性は「自由や気楽さを失いたくないから」が、「30～34歳」で、45.9%と最も多くなっており、他の年代の割合（25%前後）と比べ大きな差が見られる。「結婚後の生活資金が足りないと思うから」は、「20～24歳」が21.8%、「25～29歳」が21.9%となっており、30歳代と比べて10ポイント多くなっている。

## ④ 男女別就労状況別の傾向

男性は、「経済的に余裕がないから」は、「非正規の職員」が57.5%、「自営業、家族従事者」が53.3%と多く、「正規の職員」が37.1%と少なくなっている。「結婚後の生活資金が足りないと思うから」も同様に、「非正規の職員」が55.0%、「自営業、家族従事者」が53.3%と多く、「正規の職員」が29.5%と少なくなっている。「適当な相手がないから」、「異性との出会いの場がないから」などの割合は、「正規の職員」が他の就業状況より多くなっている。

女性は、「経済的に余裕がないから」は、「非正規の職員」が32.2%、「自営業、家族従事者」が37.5%と多く、「正規の職員」が17.3%と少なくなっている。「適当な相手がないから」、「異性との出会いの場がないから」などの割合は、男性と同様に「正規の職員」が他の就業状況より多くなっている。

また、年収別では、「適当な相手がないから」は「100万円未満」が30.5%で100万円以上の年収では50%前後となっている。「経済的に余裕がないから」は500万円未満の年収では27.0%～35.2%となっており大きな差は見られないが、「500万円～700万円未満」では6.7%と少なくなっている。「仕事が忙しい、仕事を優先したいから」は、年収が上がるにつれて多くなり、「500万円～700万円未満」で26.7%と最も多くなっている。「結婚後の生活資金が足りないと思うから」は、「100万円未満」が23.4%、「300万円～500万円未満」が29.6%で、年収が上がるにつれ多くなっている。

## ⑤ 男女別家族状況別の傾向

男性は、全体的に「子どもがいない」方の割合が多いが、「子どもがいる」では、「離婚経験があり、結婚に積極的になれないから」27.3%、「跡継ぎや親との同居の問題が結婚相手の範囲を狭めているから」が18.2%と多くなっている。

女性で「子どもがいる」では、「子どもが小さい、子育てが忙しいから」27.0%、「結婚するつもりがないから」が24.3%、「離婚経験があり、結婚に積極的になれないから」が21.8%と多くなっている。

## ⑥ 地域別の傾向

「適当な相手がないから」は、「下北地域」で57.1%と最も多く、「上十三地域」が39.3%で最も少なくなっている。「経済的に余裕がないから」は、「西北五地域」で40.3%と最も多く、「上十三地域」が24.8%で最も少なくなっている。「異性との出会いの場がないから」は、「下北地域」で32.1%と最も多く、「上十三地域」が21.4%で最も少なくなっている。

## ⑦ 交際状況別の傾向

「婚約者がいる」状況では、「経済的に余裕がないから」が31.3%と多く、「結婚後の生活資金が足りないと思うから」、「仕事が忙しい、仕事を優先したいから」がともに25.0%となっている。

「交際している人がおり、結婚を考えている」状況では、「経済的に余裕がないから」が45.4%と多く、「結婚後の生活資金が足りないと思うから」44.3%、「まだ若いから」21.6%となっている。主に経済的、仕事が背景理由としてある。

また、「交際している人がいるが、結婚は考えていない」状況では、「自由や気楽さを失いたくないから」33.3%、「経済的に余裕がないから」30.8%、「趣味や娯楽を楽しみたいから」が25.6%となっている。「交際している人はいない」状況では、「適当な相手がないから」57.7%、「異性との出会いの場がないから」35.4%、「自由や気楽さを失いたくないから」33.3%となっている。主に、出会い、自由、趣味が背景理由としてある。